

# 高校生意識調査

# 目 次

## 高校生意識調査

(1) 調査概要	.....	1
(2) 調査結果	.....	2
(3) 調査票	.....	30

## (1) 調査概要

- 1 調査目的 将来のまちづくりの基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン」策定に向けて、計画策定の参考とするため高校生意識調査を実施した。
- 2 調査対象 安中市にある高校に通う男女（令和5年4月1日現在）
- 3 抽出方法 男女対象（他市町からの通学者も含む）
- 4 調査方法 各高校経由でURLを周知し、WEB上で回答を回収した。
- 5 調査期間 令和5年7月
- 6 回収結果 557件
- 7 有効回答数 557件
- 8 報告書を読むに当たっての留意点
  - 回答比率は全て百分率で表し、小数点第1位または第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
  - 複数回答の設問では、回答者数を基数としているため、百分率の合計は100%を上まわります。

# 安中市都市計画マスタープラン策定に係る高校生アンケート

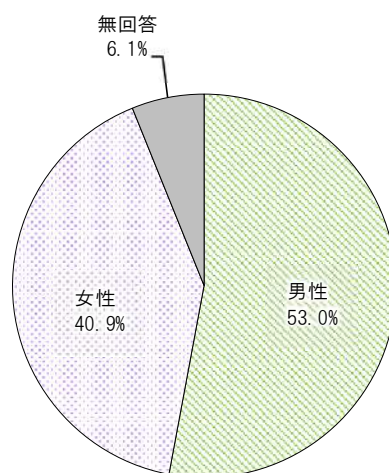
調査目的	都市計画マスタープラン策定に向けての意向把握		
対象	安中市にある高等学校に通う男女		
調査方法	学校でのアンケートURLの周知		
有効回収数	557 票	内web回答	557 票

## 1. あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 性別は、「男性」が53.0%、「女性」が40.9%と「男性」の回答がやや多くなっています。

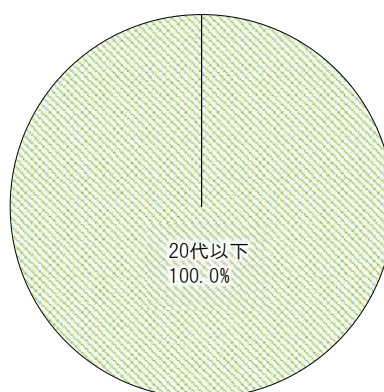
選択肢	件数	比率
1. 男性	295	53.0%
2. 女性	228	40.9%
無回答	34	6.1%
計	557	100.0%



問2 あなたの年齢をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 年齢は、全員が「20代以下」となっています。

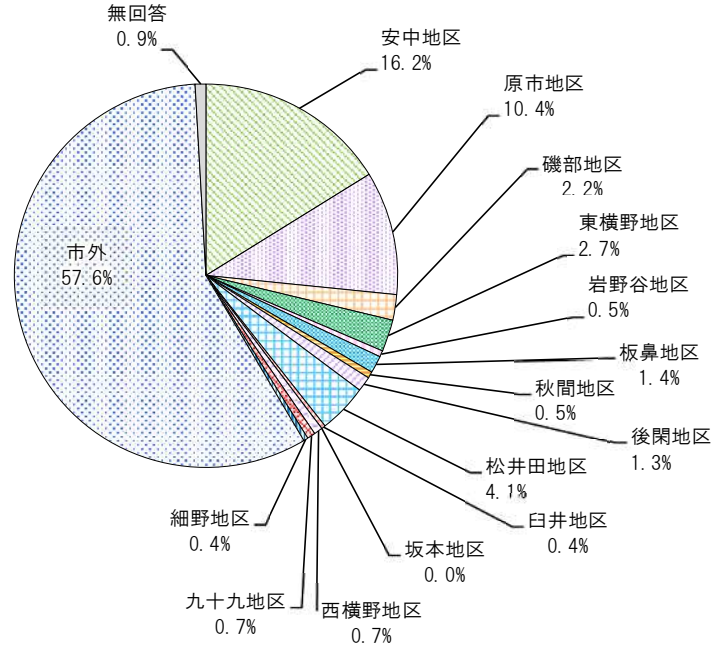
選択肢	件数	比率
1. 20代以下	557	100.0%
2. 30代	0	0.0%
3. 40代	0	0.0%
4. 50代	0	0.0%
5. 60代	0	0.0%
6. 70代以上	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	557	100.0%



問3 現在お住まいの地区をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

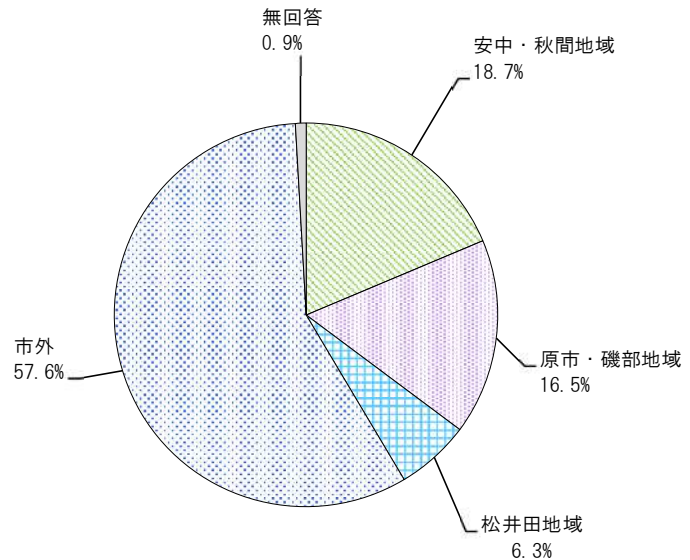
- 居住地区は、「市外」が57.6%で最も多く、次いで「安中地区」が16.2%、「原市地区」10.4%となっています。
- 居住地域については、「市外」が57.6%で最も多く、次いで「安中・秋間地域」18.7%、「原市・磯部地域」16.5%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 安中地区	90	16.2%
2. 原市地区	58	10.4%
3. 磯部地区	12	2.2%
4. 東横野地区	15	2.7%
5. 岩野谷地区	3	0.5%
6. 板鼻地区	8	1.4%
7. 秋間地区	3	0.5%
8. 後閑地区	7	1.3%
9. 松井田地区	23	4.1%
10. 臼井地区	2	0.4%
11. 坂本地区	0	0.0%
12. 西横野地区	4	0.7%
13. 九十九地区	4	0.7%
14. 細野地区	2	0.4%
15. 市外	321	57.6%
無回答	5	0.9%
計	557	100.0%



【居住地域】

選択肢	件数	比率
1. 安中・秋間地域	104	18.7%
2. 原市・磯部地域	92	16.5%
3. 松井田地域	35	6.3%
4. 市外	321	57.6%
無回答	5	0.9%
計	557	100.0%

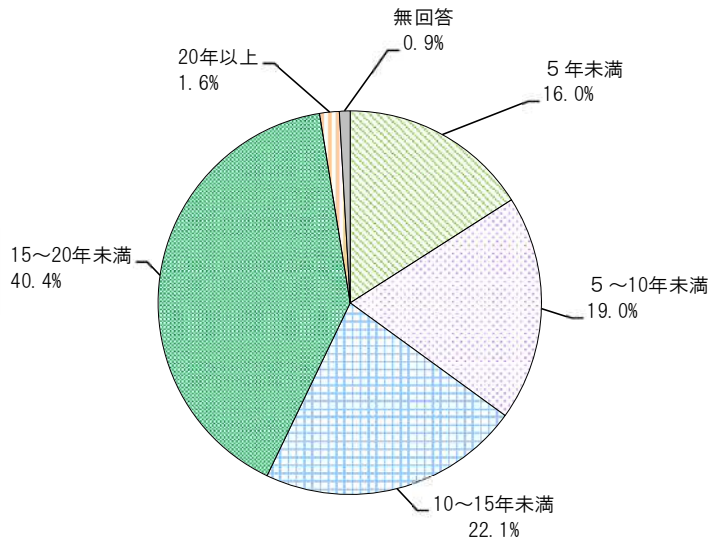


問4 あなたのお住まいについてお伺いします。

問4-① 現在の居住地にお住まいになって何年になりますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

居住年数は、「15～20年未満」が40.4%で最も多く、次いで「10～15年未満」22.1%、「5～10年未満」19.0%となっています。

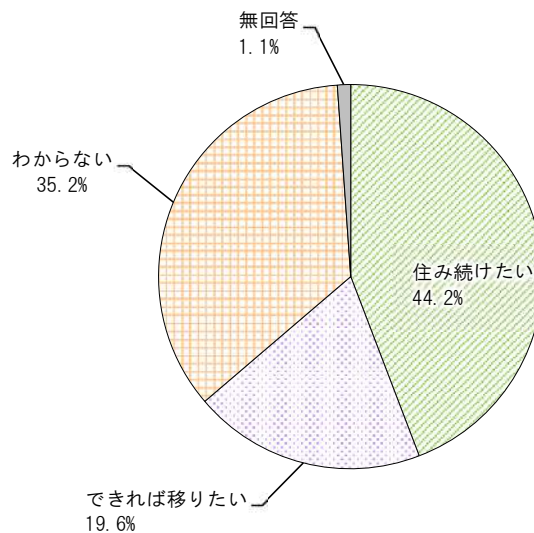
選択肢	件数	比率
1. 5年未満	89	16.0%
2. 5～10年未満	106	19.0%
3. 10～15年未満	123	22.1%
4. 15～20年未満	225	40.4%
5. 20年以上	9	1.6%
無回答	5	0.9%
計	557	100.0%



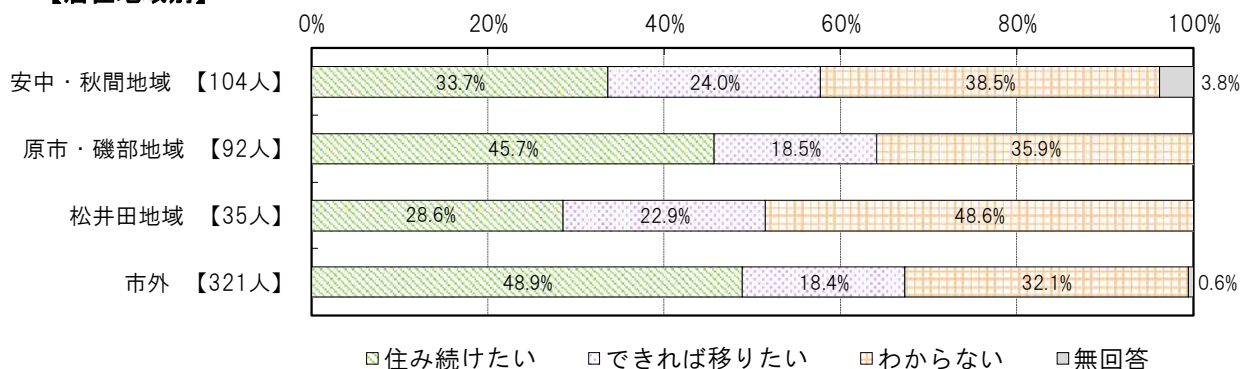
問4-② あなたは今後も、現在の居住地に住み続けたいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

居住継続の意向としては、「住み続けたい」が44.2%で最も多く、次いで「わからない」35.2%となっており、「できれば移りたい」は19.6%で2割以下に留まっています。  
居住地域別にみると、「住み続けたい」との意向は『市外』、『原市・磯部地域』で多く、半数近くを占めています。

選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	246	44.2%
2. できれば移りたい	109	19.6%
3. わからない	196	35.2%
無回答	6	1.1%
計	557	100.0%



【居住地域別】



問4-③ 前問で、「できれば移りたい」と回答した方にお伺いします。  
 転居を望む理由と、希望する転居先について教えてください。  
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をお付けください。)

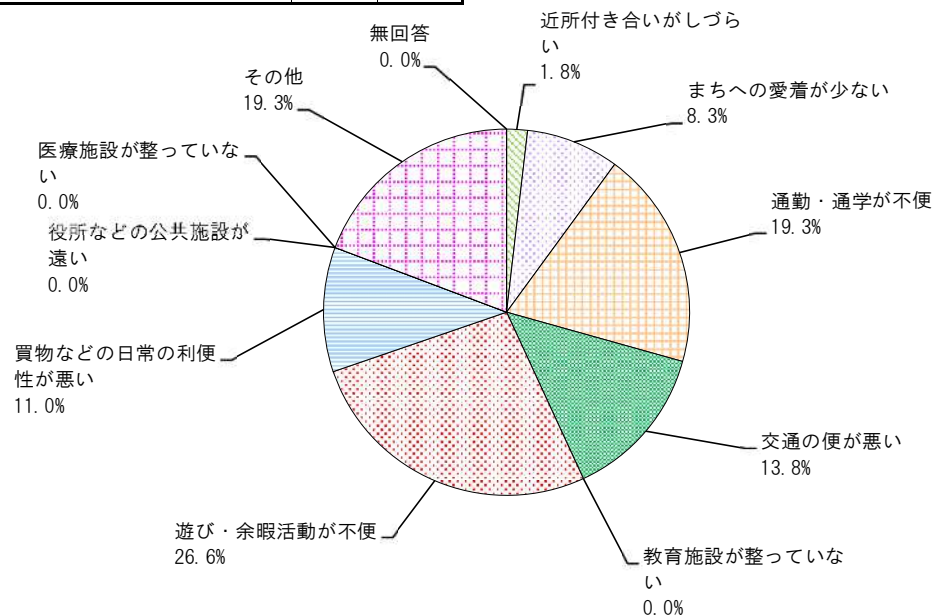
109人

転居を望む理由としては、「遊び・余暇活動が不便」が26.6%で最も多く、次いで「通勤・通学が不便」19.3%、「交通の便が悪い」13.8%となっています。

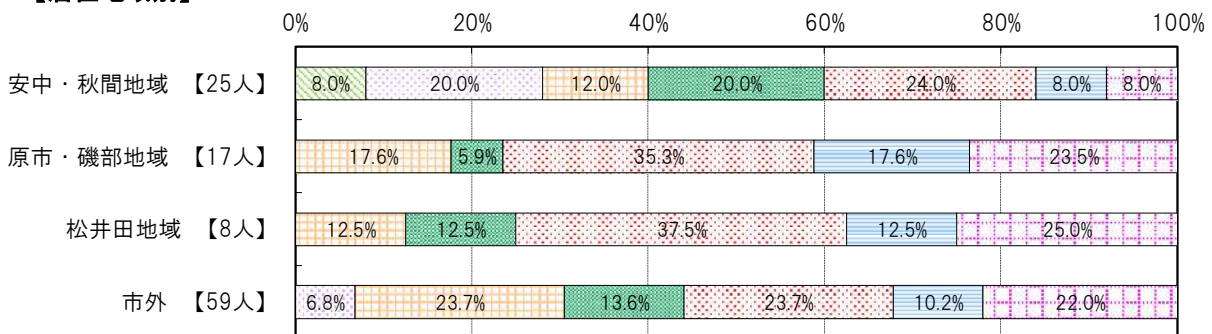
居住地域別にみても、「遊び・余暇活動が不便」はどの地域も最も割合が高くなっているが、『安中・秋間地域』では「まちへの愛着が少ない」、「交通の便が悪い」との回答も2割を占め、他地域に比べ割合が高くなっています。

【転居を望む理由】

選択肢	件数	比率
1. 近所付き合いがしづらい	2	1.8%
2. まちへの愛着が少ない	9	8.3%
3. 通勤・通学が不便	21	19.3%
4. 交通の便が悪い	15	13.8%
5. 教育施設が整っていない	0	0.0%
6. 遊び・余暇活動が不便	29	26.6%
7. 買物などの日常の利便性が悪い	12	11.0%
8. 役所などの公共施設が遠い	0	0.0%
9. 医療施設が整っていない	0	0.0%
10. その他	21	19.3%
無回答	0	0.0%
計	109	100.0%



【居住地域別】



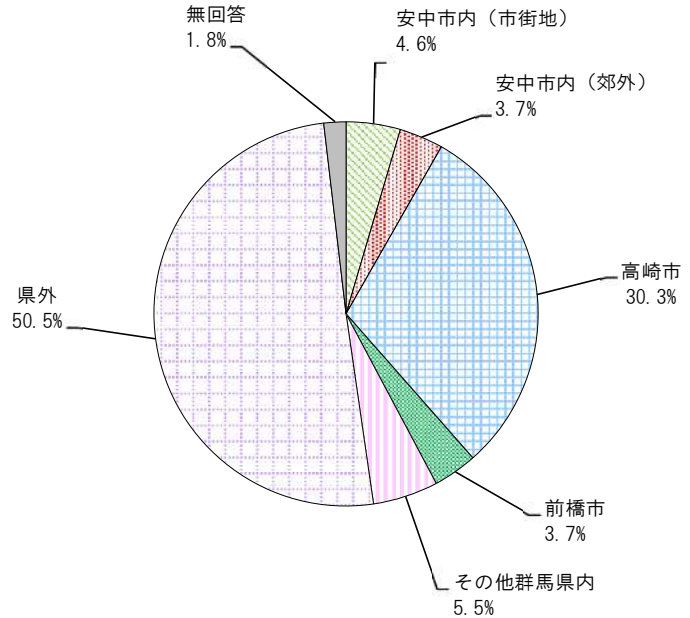
- 近所付き合いがしづらい
- まちへの愛着が少ない
- 通勤・通学が不便
- 交通の便が悪い
- 教育施設が整っていない
- 遊び・余暇活動が不便
- 買物などの日常の利便性が悪い
- 役所などの公共施設が遠い
- 医療施設が整っていない
- その他
- 無回答



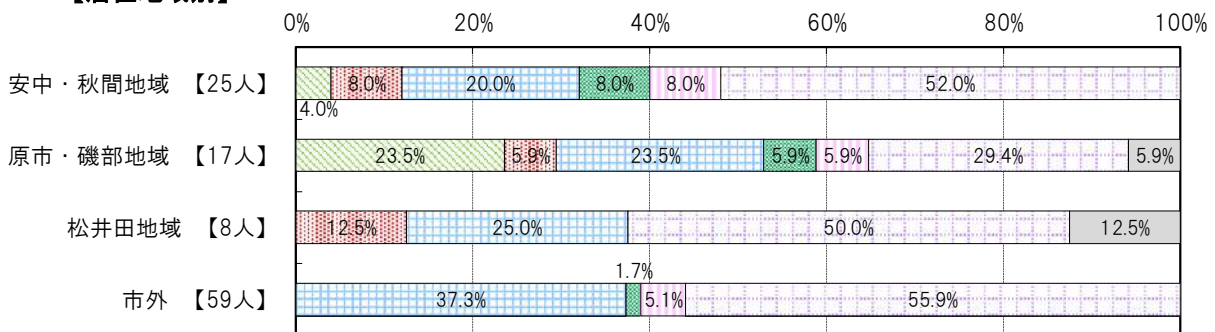
- 希望する転居先としては、「県外」が50.5%で最も多く、次いで「高崎市」30.3%となっています。
- 居住地域別にみても、「県外」は最も割合が高く、次いで「高崎市」となっているが、『原市・磯部地域』では、「安中市内(市街地)」も23.5%と他地域に比べ多くなっています。

### 【希望する転居先】

選択肢	件数	比率
1. 安中市内(市街地)	5	4.6%
2. 安中市内(郊外)	4	3.7%
3. 高崎市	33	30.3%
4. 前橋市	4	3.7%
5. その他群馬県内	6	5.5%
6. 県外	55	50.5%
無回答	2	1.8%
計	109	100.0%



### 【居住地域別】



安中市内(市街地)
  安中市内(郊外)
  高崎市
  前橋市
  その他群馬県内
  県外
  無回答



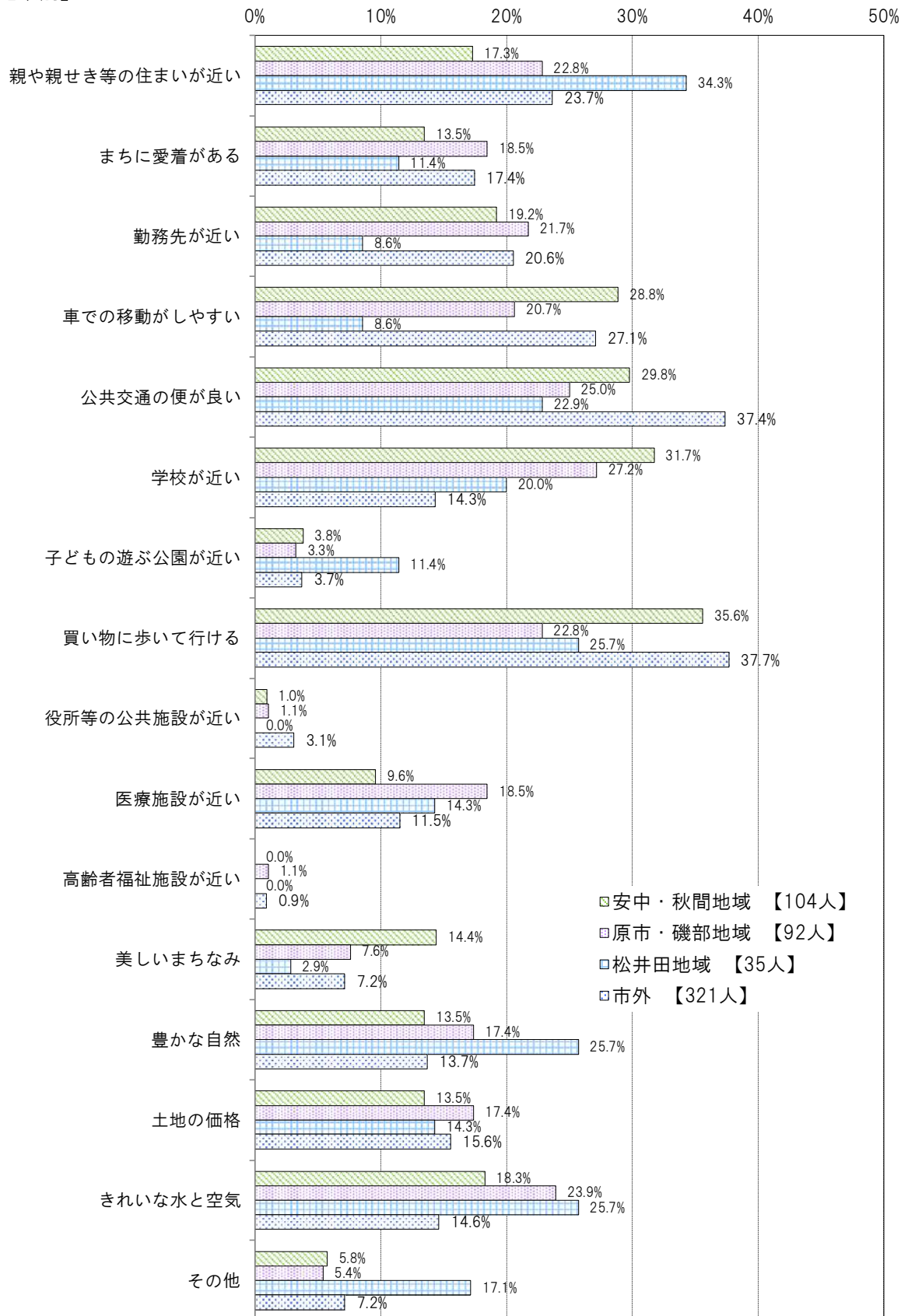
問4-④ あなたが定住地を選択する際の基準や、重視する環境について教えてください。  
 (あてはまる番号3つに○をお付けください。)

- 「買い物に歩いて行ける」が最も多く、次いで「公共交通の便が良い」、「車で移動がしやすい」、「親や親せき等の住まいが近い」となっています。
- 居住地域別にみると、『松井田地域』では「親や親せき等の住まいが近い」が最も多く、次いで「買い物に歩いて行ける」、「豊かな自然」、「きれいな水と空気」が同率で続いており、他地域と基準が異なります。

選択肢	件数	0%	10%	20%	30%	40%
1. 親や親せき等の住まいが近い	129			23.2%		
2. まちに愛着がある	93		16.7%			
3. 勤務先が近い	109		19.6%			
4. 車で移動がしやすい	139		25.0%			
5. 公共交通の便が良い	183		32.9%			
6. 学校が近い	111		19.9%			
7. 子どもの遊ぶ公園が近い	23	4.1%				
8. 買い物に歩いて行ける	189		33.9%			
9. 役所等の公共施設が近い	12	2.2%				
10. 医療施設が近い	70		12.6%			
11. 高齢者福祉施設が近い	4	0.7%				
12. 美しいまちなみ	48		8.6%			
13. 豊かな自然	84		15.1%			
14. 土地の価格	86		15.4%			
15. きれいな水と空気	98		17.6%			
16. その他	41		7.4%			
無回答	6	1.1%				
計	1,425					

集計母数557名

【居住地域別】



## 2. 現在の安中市についてお伺いします。

問5 安中市の地域の生活環境に関する満足度を教えてください。

(それぞれ、あなたのお考えに一番近いもの1つに○をお付けください。)

- どの項目も『普通』との回答が圧倒的に多いが、「山々や緑などの自然景観」の満足度が最も高く、次いで「上水道の整備状況」、「街の治安」、「地域コミュニティ」となっています。
- 逆に「通勤・通学の利便性」、「公共交通の利便性」、「道路の整備状況」は満足度がやや低くなっています。

[件数]

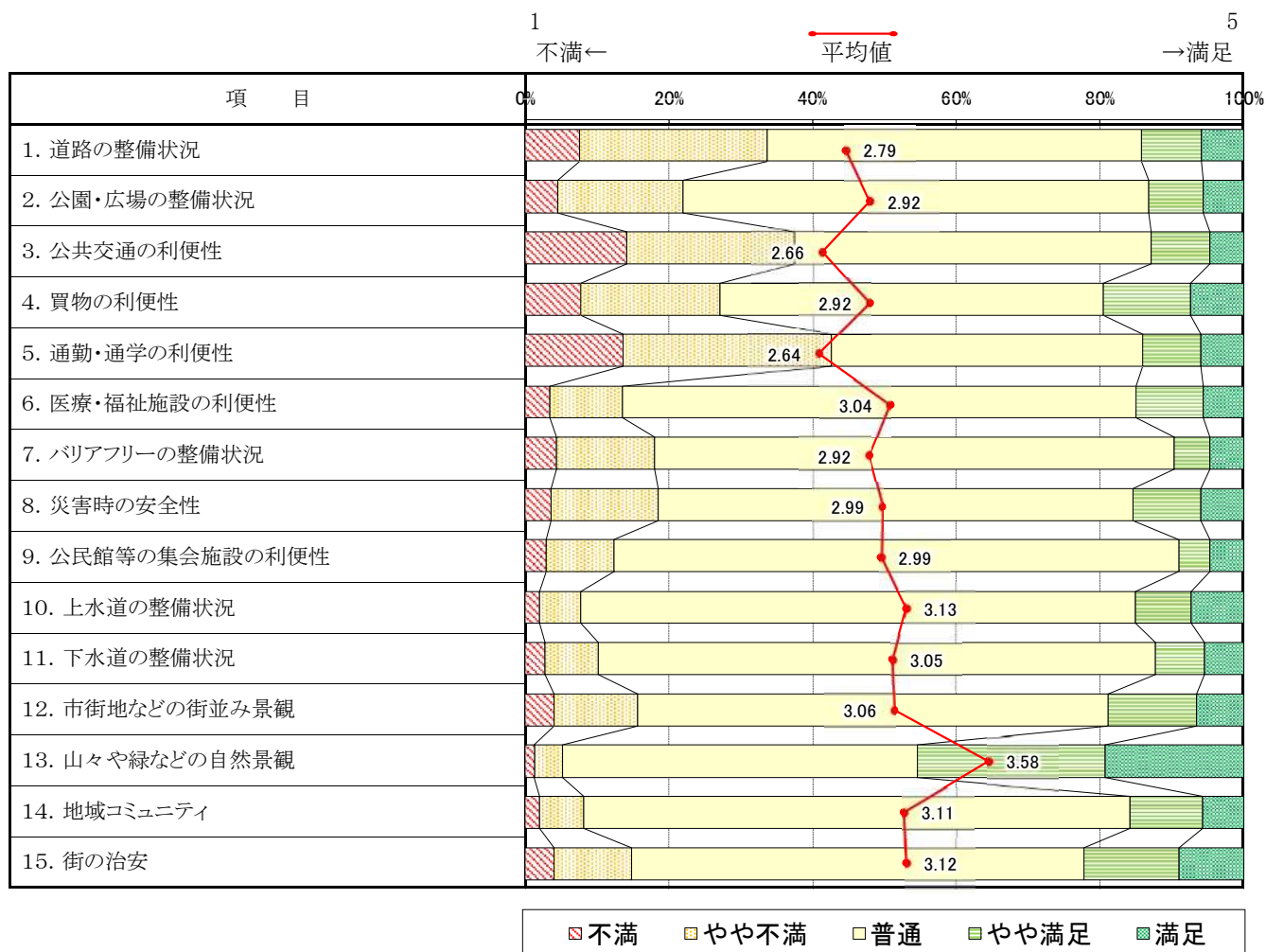
項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	無回答	計	平均値
1. 道路の整備状況	42	145	289	46	33	2	557	2.79
2. 公園・広場の整備状況	25	96	358	42	31	5	557	2.92
3. 公共交通の利便性	78	129	274	45	26	5	557	2.66
4. 買物の利便性	43	107	295	67	41	4	557	2.92
5. 通勤・通学の利便性	75	160	239	45	33	5	557	2.64
6. 医療・福祉施設の利便性	19	56	395	52	31	4	557	3.04
7. バリアフリーの整備状況	24	75	397	27	26	8	557	2.92
8. 災害時の安全性	20	82	365	52	33	5	557	2.99
9. 公民館等の集会施設の利便性	16	52	434	24	26	5	557	2.99
10. 上水道の整備状況	11	32	425	43	40	6	557	3.13
11. 下水道の整備状況	15	41	427	38	30	6	557	3.05
12. 市街地などの街並み景観	22	63	357	67	36	12	557	3.06
13. 山々や緑などの自然景観	7	22	274	145	107	2	557	3.58
14. 地域コミュニティ	11	34	416	56	31	9	557	3.11
15. 街の治安	22	60	348	73	50	4	557	3.12

※平均値(不満・1、やや不満・2、普通・3、やや満足・4、満足・5)無回答は除く。  
複数回答は集計除外とした。

[割合]

項目	不満	やや不満	普通	やや満足	満足	計
1. 道路の整備状況	7.6%	26.1%	52.1%	8.3%	5.9%	100.0%
2. 公園・広場の整備状況	4.5%	17.4%	64.9%	7.6%	5.6%	100.0%
3. 公共交通の利便性	14.1%	23.4%	49.6%	8.2%	4.7%	100.0%
4. 買物の利便性	7.8%	19.3%	53.3%	12.1%	7.4%	100.0%
5. 通勤・通学の利便性	13.6%	29.0%	43.3%	8.2%	6.0%	100.0%
6. 医療・福祉施設の利便性	3.4%	10.1%	71.4%	9.4%	5.6%	100.0%
7. バリアフリーの整備状況	4.4%	13.7%	72.3%	4.9%	4.7%	100.0%
8. 災害時の安全性	3.6%	14.9%	66.1%	9.4%	6.0%	100.0%
9. 公民館等の集会施設の利便性	2.9%	9.4%	78.6%	4.3%	4.7%	100.0%
10. 上水道の整備状況	2.0%	5.8%	77.1%	7.8%	7.3%	100.0%
11. 下水道の整備状況	2.7%	7.4%	77.5%	6.9%	5.4%	100.0%
12. 市街地などの街並み景観	4.0%	11.6%	65.5%	12.3%	6.6%	100.0%
13. 山々や緑などの自然景観	1.3%	4.0%	49.4%	26.1%	19.3%	100.0%
14. 地域コミュニティ	2.0%	6.2%	75.9%	10.2%	5.7%	100.0%
15. 街の治安	4.0%	10.8%	62.9%	13.2%	9.0%	100.0%

※無回答は除く。

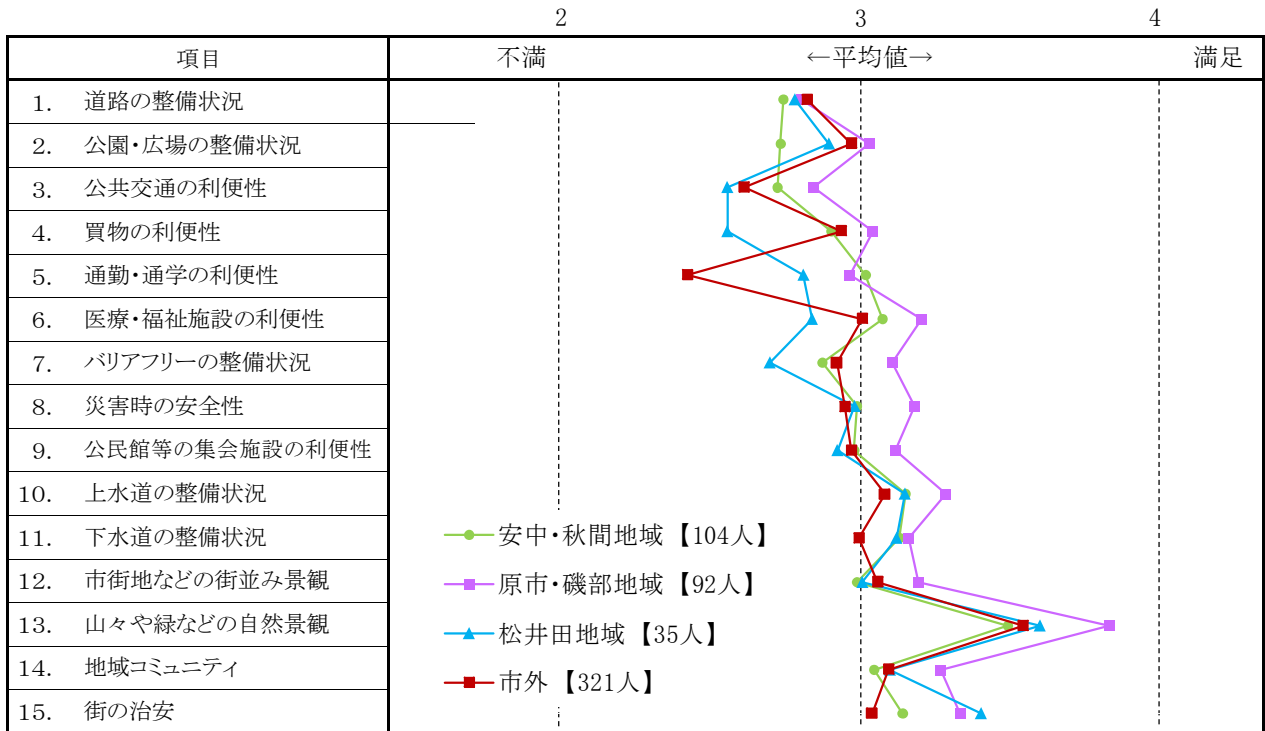


※平均値(満足・・5、やや満足・・4、普通・・3、やや不満・・2、不満・・1)無回答は除く。

※折れ線は平均値。

- 居住地域別にみてもほぼ同じような傾向で、どの地域も「山々や緑などの自然景観」の満足度が最も高くなっています。『原市・磯部地域』については、ほとんどの項目で他地域よりも満足度がやや高くなっています。
- 逆に、『市外』では「通勤・通学の利便性」、「松井田地域」では「買物の利便性」の満足度が他地域に比べ特に低くなっています。

【居住地域別】



※平均値(満足・5、やや満足・4、普通・3、やや不満・2、不満・1)無回答は除く。

### 3. 将来の安中市についてお伺いします。

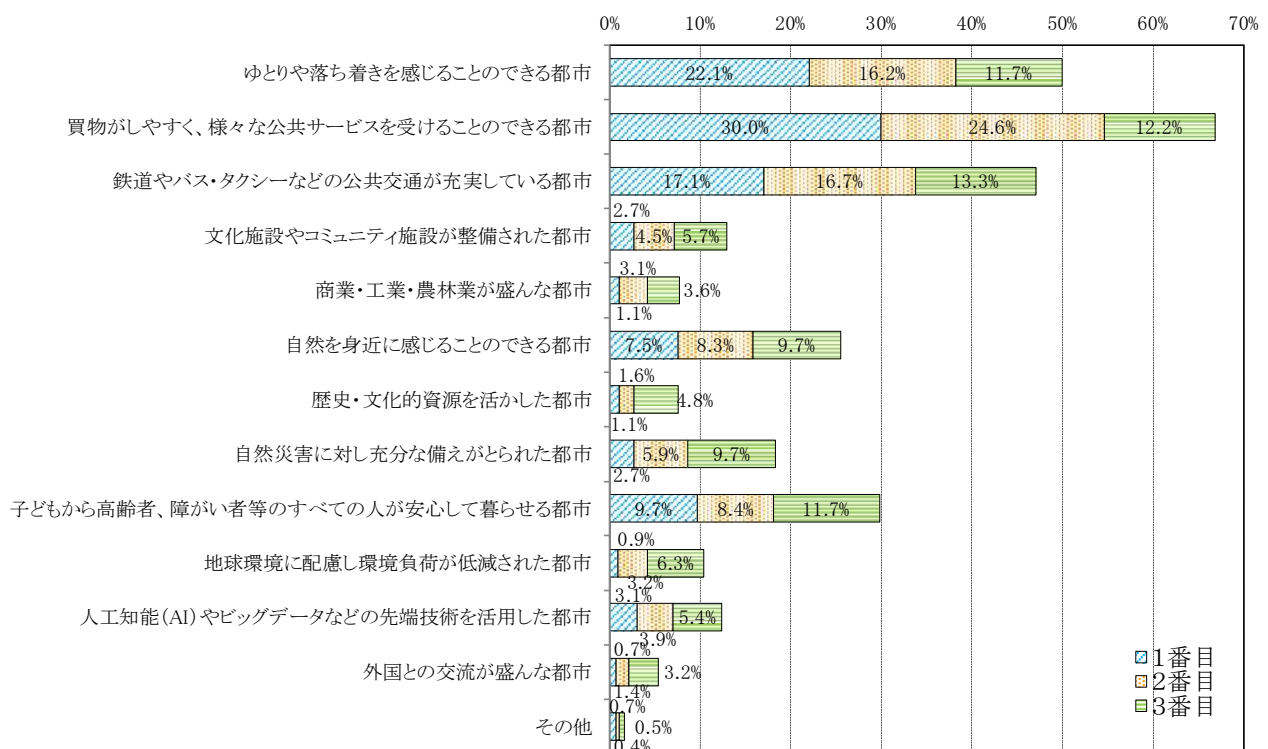
問6 あなたは、将来の安中市がどのような都市になったら良いと思いますか。

(あなたのお考えに近い選択肢を、1～3番の順位をつけ、回答欄に番号を記入してください。)

- 「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると66.8%と6割以上が選択しています。
- 次いで「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」49.9%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」47.0%となっており、約半数が選択しています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	123	22.1%	90	16.2%	65	11.7%	278	49.9%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	167	30.0%	137	24.6%	68	12.2%	372	66.8%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	95	17.1%	93	16.7%	74	13.3%	262	47.0%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	15	2.7%	25	4.5%	32	5.7%	72	12.9%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	6	1.1%	17	3.1%	20	3.6%	43	7.7%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	42	7.5%	46	8.3%	54	9.7%	142	25.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	6	1.1%	9	1.6%	27	4.8%	42	7.5%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	15	2.7%	33	5.9%	54	9.7%	102	18.3%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	54	9.7%	47	8.4%	65	11.7%	166	29.8%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	5	0.9%	18	3.2%	35	6.3%	58	10.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	17	3.1%	22	3.9%	30	5.4%	69	12.4%
12. 外国との交流が盛んな都市	4	0.7%	8	1.4%	18	3.2%	30	5.4%
13. その他	4	0.7%	2	0.4%	3	0.5%	9	1.6%
無回答	4	0.7%	10	1.8%	12	2.2%	26	4.7%
計	557	100.0%	557	100.0%	557	100.0%	1,671	

※全体は複数回答として集計

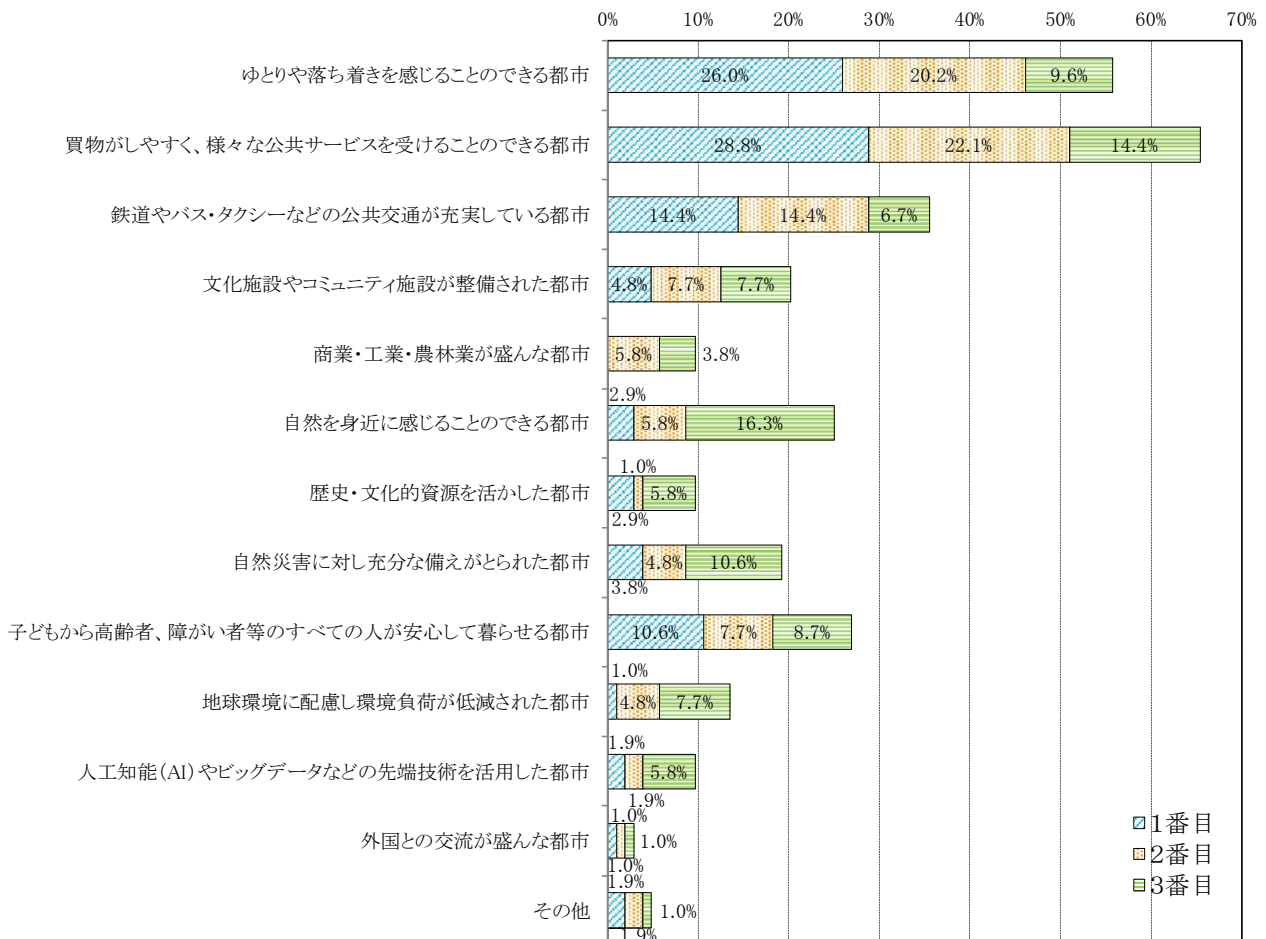


【居住地域別】 安中・秋間地域【104人】

- 『安中・秋間地域』でも、「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると65.4%、次いで「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」は55.8%で5割以上が選択しています。
- 「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」は、35.6%となっています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	27	26.0%	21	20.2%	10	9.6%	58	55.8%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	30	28.8%	23	22.1%	15	14.4%	68	65.4%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	15	14.4%	15	14.4%	7	6.7%	37	35.6%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	5	4.8%	8	7.7%	8	7.7%	21	20.2%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	0	0.0%	6	5.8%	4	3.8%	10	9.6%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	3	2.9%	6	5.8%	17	16.3%	26	25.0%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	3	2.9%	1	1.0%	6	5.8%	10	9.6%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	4	3.8%	5	4.8%	11	10.6%	20	19.2%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	11	10.6%	8	7.7%	9	8.7%	28	26.9%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	1.0%	5	4.8%	8	7.7%	14	13.5%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	2	1.9%	2	1.9%	6	5.8%	10	9.6%
12. 外国との交流が盛んな都市	1	1.0%	1	1.0%	1	1.0%	3	2.9%
13. その他	2	1.9%	2	1.9%	1	1.0%	5	4.8%
無回答	0	0.0%	1	1.0%	1	1.0%	2	1.9%
計	104	100.0%	104	100.0%	104	100.0%	312	

※全体は複数回答として集計





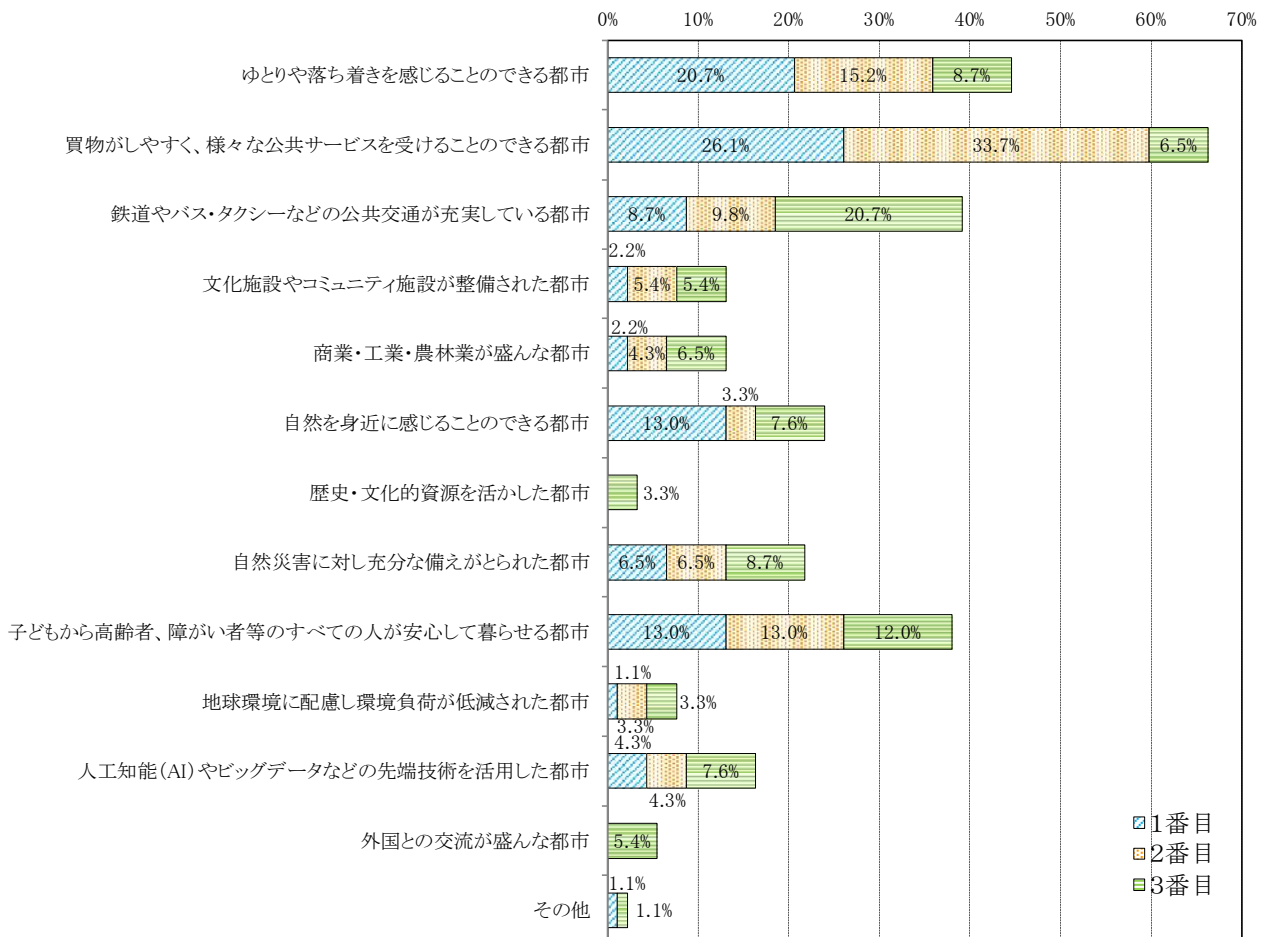
【居住地域別】 原市・磯部地域【92人】

『原市・磯部地域』でも「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると66.3%と6割以上が選択しています。

次いで「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」44.6%、「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」39.1%、「子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市」38.0%となり、4割前後が選択しています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	19	20.7%	14	15.2%	8	8.7%	41	44.6%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	24	26.1%	31	33.7%	6	6.5%	61	66.3%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	8	8.7%	9	9.8%	19	20.7%	36	39.1%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	2	2.2%	5	5.4%	5	5.4%	12	13.0%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	2	2.2%	4	4.3%	6	6.5%	12	13.0%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	12	13.0%	3	3.3%	7	7.6%	22	23.9%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	0	0.0%	0	0.0%	3	3.3%	3	3.3%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	6	6.5%	6	6.5%	8	8.7%	20	21.7%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	12	13.0%	12	13.0%	11	12.0%	35	38.0%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	1.1%	3	3.3%	3	3.3%	7	7.6%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	4	4.3%	4	4.3%	7	7.6%	15	16.3%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	5	5.4%	5	5.4%
13. その他	1	1.1%	0	0.0%	1	1.1%	2	2.2%
無回答	1	1.1%	1	1.1%	3	3.3%	5	5.4%
計	92	100.0%	92	100.0%	92	100.0%	276	

※全体は複数回答として集計



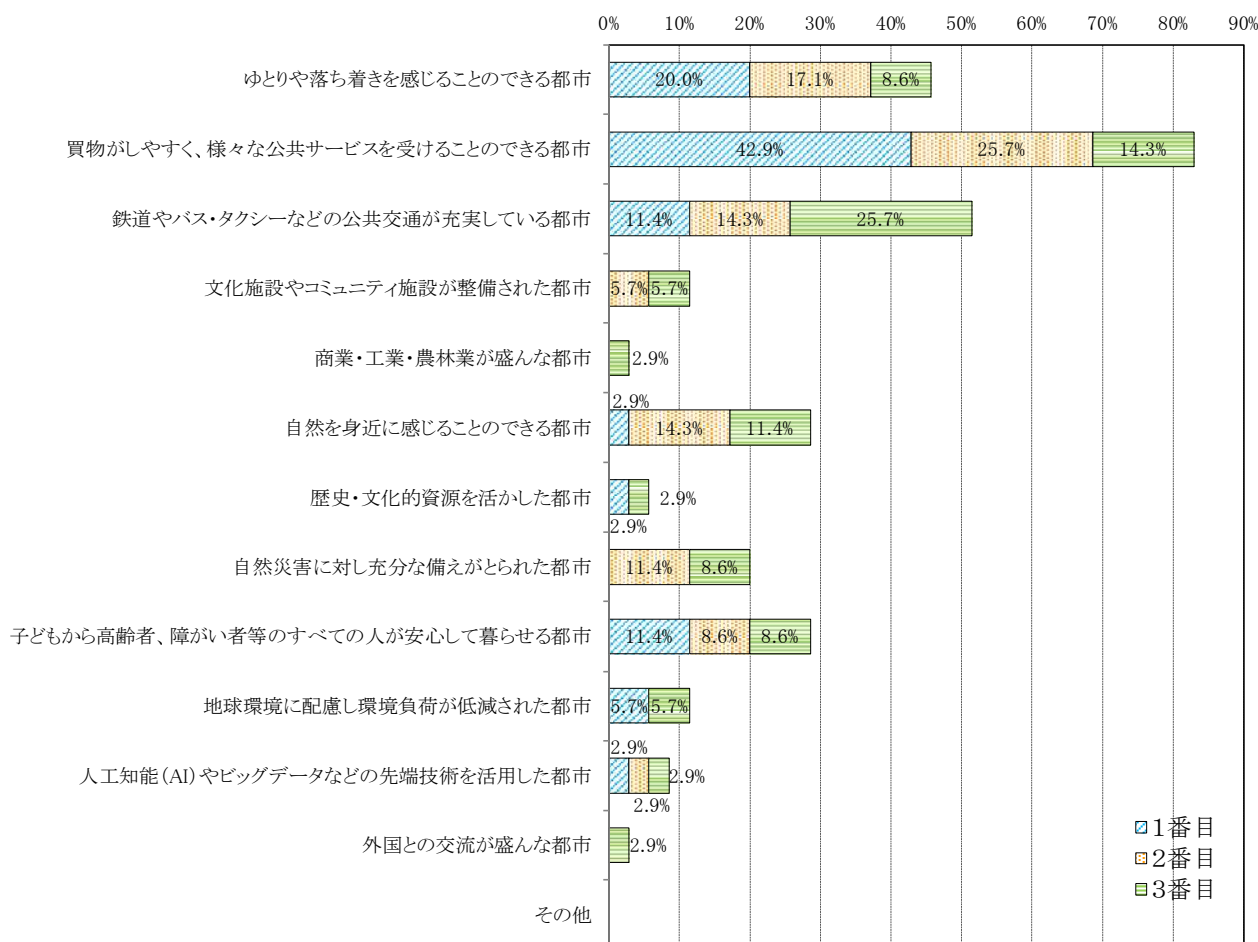
【居住地域別】 松井田地域 【35人】

『松井田地域』でも「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると82.9%と8割以上が選択しています。

次いで「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」51.4%、「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」45.7%となっており、5割前後が選択しています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	7	20.0%	6	17.1%	3	8.6%	16	45.7%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	15	42.9%	9	25.7%	5	14.3%	29	82.9%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	4	11.4%	5	14.3%	9	25.7%	18	51.4%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	0	0.0%	2	5.7%	2	5.7%	4	11.4%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.9%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	1	2.9%	5	14.3%	4	11.4%	10	28.6%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	1	2.9%	0	0.0%	1	2.9%	2	5.7%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	0	0.0%	4	11.4%	3	8.6%	7	20.0%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	4	11.4%	3	8.6%	3	8.6%	10	28.6%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	2	5.7%	0	0.0%	2	5.7%	4	11.4%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	1	2.9%	1	2.9%	1	2.9%	3	8.6%
12. 外国との交流が盛んな都市	0	0.0%	0	0.0%	1	2.9%	1	2.9%
13. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	35	100.0%	35	100.0%	35	100.0%	105	

※全体は複数回答として集計



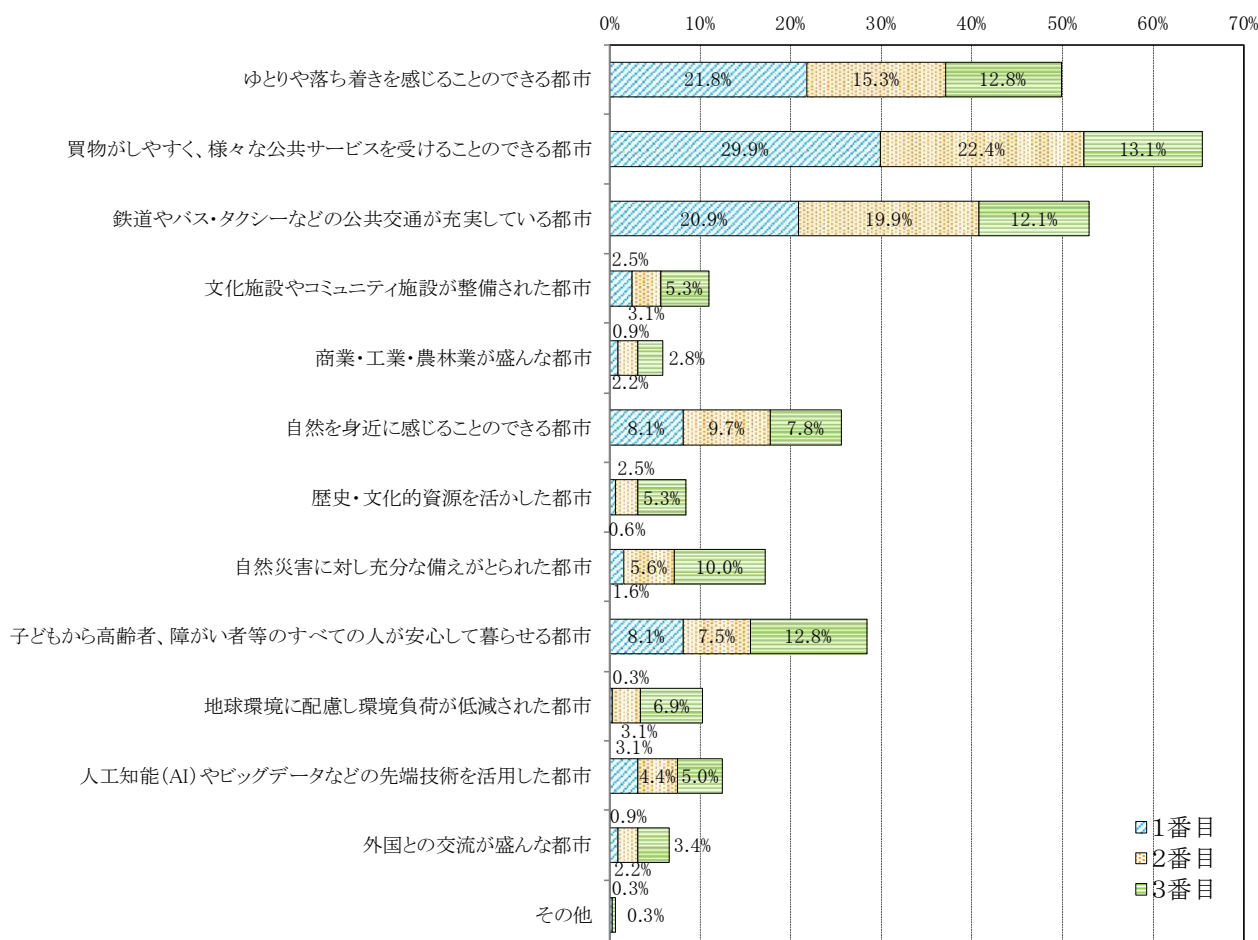
【居住地域別】 市外【321人】

『市外』でも「買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市」が最も多く、1番から3番を合計すると65.4%と6割以上が選択しています。

次いで「鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市」53.0%、「ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市」49.8%となっており、5割前後が選択しています。

選択肢	1番目		2番目		3番目		全体	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
1. ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市	70	21.8%	49	15.3%	41	12.8%	160	49.8%
2. 買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市	96	29.9%	72	22.4%	42	13.1%	210	65.4%
3. 鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市	67	20.9%	64	19.9%	39	12.1%	170	53.0%
4. 文化施設やコミュニティ施設が整備された都市	8	2.5%	10	3.1%	17	5.3%	35	10.9%
5. 商業・工業・農林業が盛んな都市	3	0.9%	7	2.2%	9	2.8%	19	5.9%
6. 自然を身近に感じることのできる都市	26	8.1%	31	9.7%	25	7.8%	82	25.5%
7. 歴史・文化的資源を活かした都市	2	0.6%	8	2.5%	17	5.3%	27	8.4%
8. 自然災害に対し十分な備えがとられた都市	5	1.6%	18	5.6%	32	10.0%	55	17.1%
9. 子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市	26	8.1%	24	7.5%	41	12.8%	91	28.3%
10. 地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市	1	0.3%	10	3.1%	22	6.9%	33	10.3%
11. 人工知能(AI)やビッグデータなどの先端技術を活用した都市	10	3.1%	14	4.4%	16	5.0%	40	12.5%
12. 外国との交流が盛んな都市	3	0.9%	7	2.2%	11	3.4%	21	6.5%
13. その他	1	0.3%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.6%
無回答	3	0.9%	7	2.2%	8	2.5%	18	5.6%
計	321	100.0%	321	100.0%	321	100.0%	963	

※全体は複数回答として集計



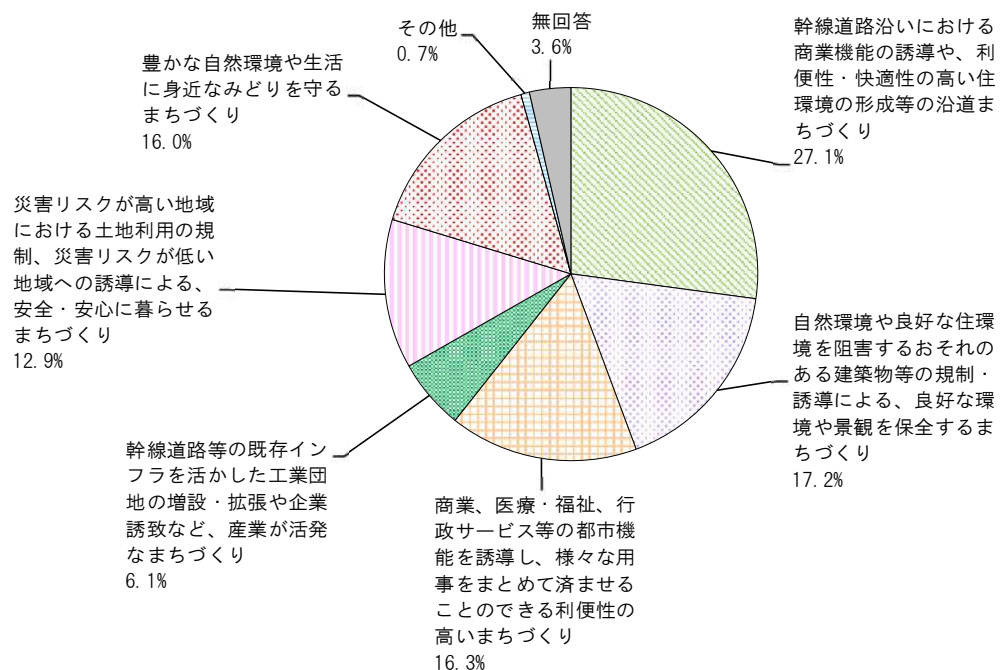
問7 安中市の「土地利用」について、どのような取組が重要だと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

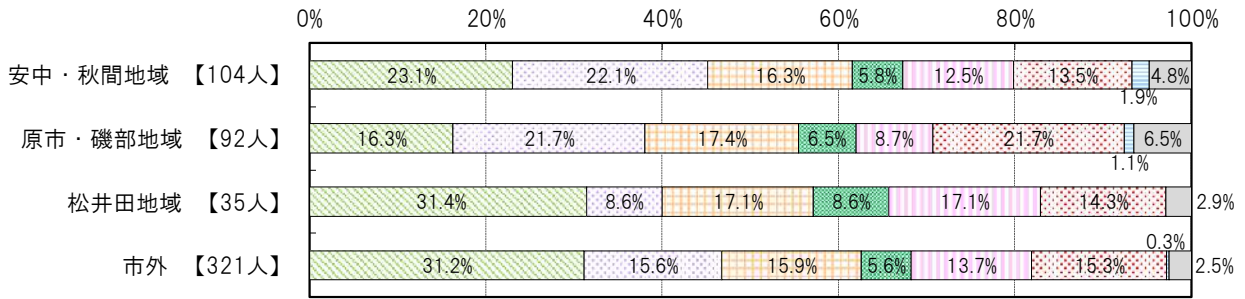
「幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり」が27.1%で最も多く、次いで「自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまち」17.2%、「商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり」16.3%となっています。

居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『原市・磯部地域』では、「豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり」が「自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり」とともに21.7%で最も多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり	151	27.1%
2. 自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり	96	17.2%
3. 商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり	91	16.3%
4. 幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり	34	6.1%
5. 災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり	72	12.9%
6. 豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり	89	16.0%
7. その他	4	0.7%
無回答	20	3.6%
計	557	100.0%



【居住地域別】



- 幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
- 自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
- 商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
- 幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
- 災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
- 豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
- その他
- 無回答

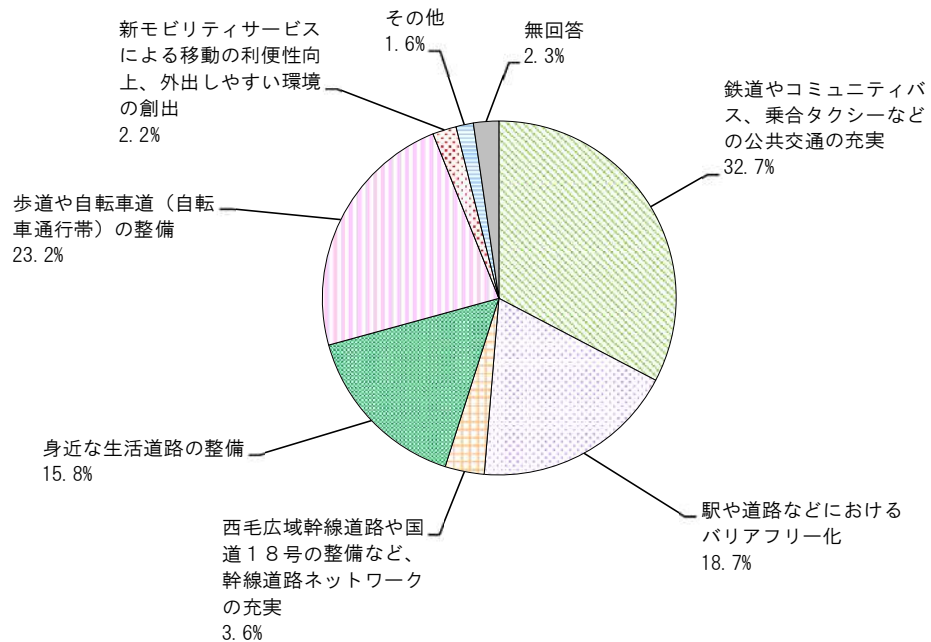


問8 安中市の「交通」について、どのような取組が重要だと思いますか。

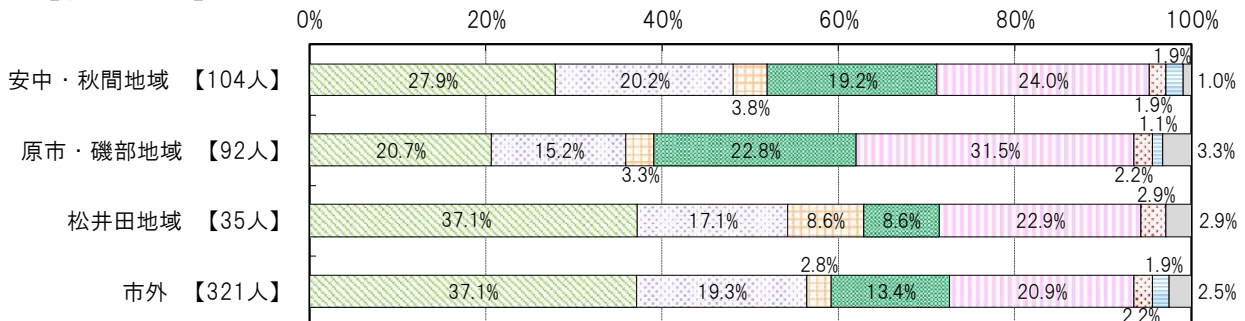
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」が32.7%で最も多く、次いで「歩道や自転車道(自転車通行帯)の整備」23.2%、「駅や道路などにおけるバリアフリー化」18.7%となっています。
- 居住地域別にみると、『原市・磯部地域』では「歩道や自転車道(自転車通行帯)の整備」が31.5%で最も多く、次いで「身近な生活道路の整備」22.8%、「鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実」20.7%と、他地域とは異なります。

選択肢	件数	比率
1. 鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実	182	32.7%
2. 駅や道路などにおけるバリアフリー化	104	18.7%
3. 西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実	20	3.6%
4. 身近な生活道路の整備	88	15.8%
5. 歩道や自転車道(自転車通行帯)の整備	129	23.2%
6. 新モビリティサービスによる移動の利便性向上、外出しやすい環境の創出	12	2.2%
7. その他	9	1.6%
無回答	13	2.3%
計	557	100.0%



【居住地域別】



- 鉄道やコミュニティバス、乗合タクシーなどの公共交通の充実
- 駅や道路などにおけるバリアフリー化
- 西毛広域幹線道路や国道18号の整備など、幹線道路ネットワークの充実
- 身近な生活道路の整備
- 歩道や自転車道(自転車通行帯)の整備
- 新モビリティサービスによる移動の利便性向上、外出しやすい環境の創出
- その他
- 無回答

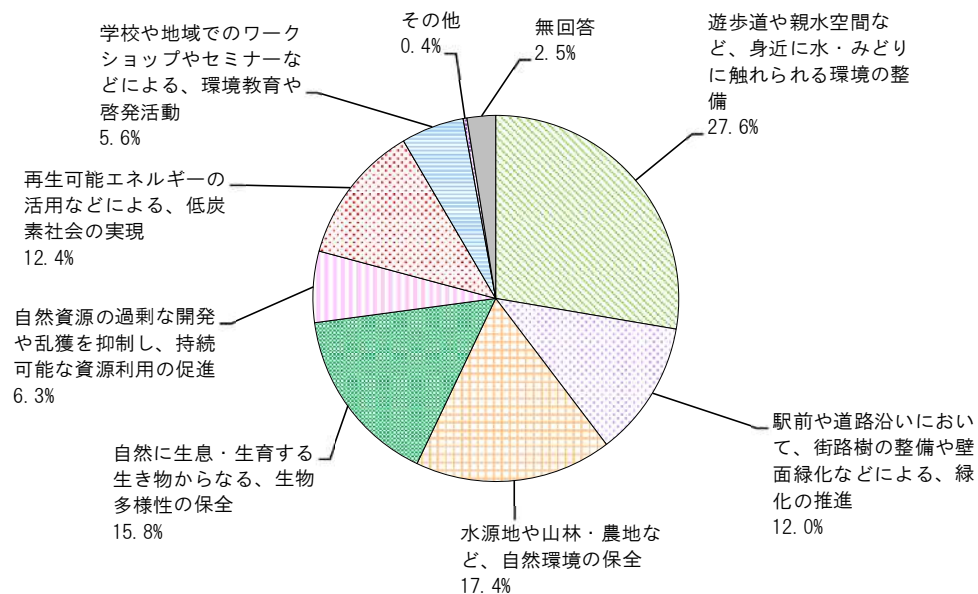
問9 安中市の「水・みどり・環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。

(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

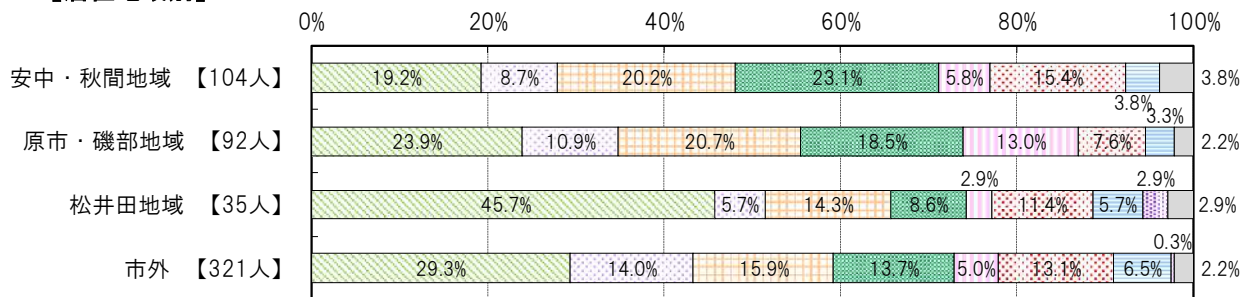
「遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備」が27.6%で最も多く、次いで「水源地や山林・農地など、自然環境の保全」17.4%、「自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全」15.8%となっています。

居住地域別みると、『安中・秋間地域』では「自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全」が最も多く、『松井田地域』では「遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備」が45.7%で特に多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備	154	27.6%
2. 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進	67	12.0%
3. 水源地や山林・農地など、自然環境の保全	97	17.4%
4. 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全	88	15.8%
5. 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進	35	6.3%
6. 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現	69	12.4%
7. 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動	31	5.6%
8. その他	2	0.4%
無回答	14	2.5%
計	557	100.0%



【居住地域別】



- 遊歩道や親水空間など、身近に水・みどりに触れられる環境の整備
- 駅前や道路沿いにおいて、街路樹の整備や壁面緑化などによる、緑化の推進
- 水源地や山林・農地など、自然環境の保全
- 自然に生息・生育する生き物からなる、生物多様性の保全
- 自然資源の過剰な開発や乱獲を抑制し、持続可能な資源利用の促進
- 再生可能エネルギーの活用などによる、低炭素社会の実現
- 学校や地域でのワークショップやセミナーなどによる、環境教育や啓発活動
- その他
- 無回答

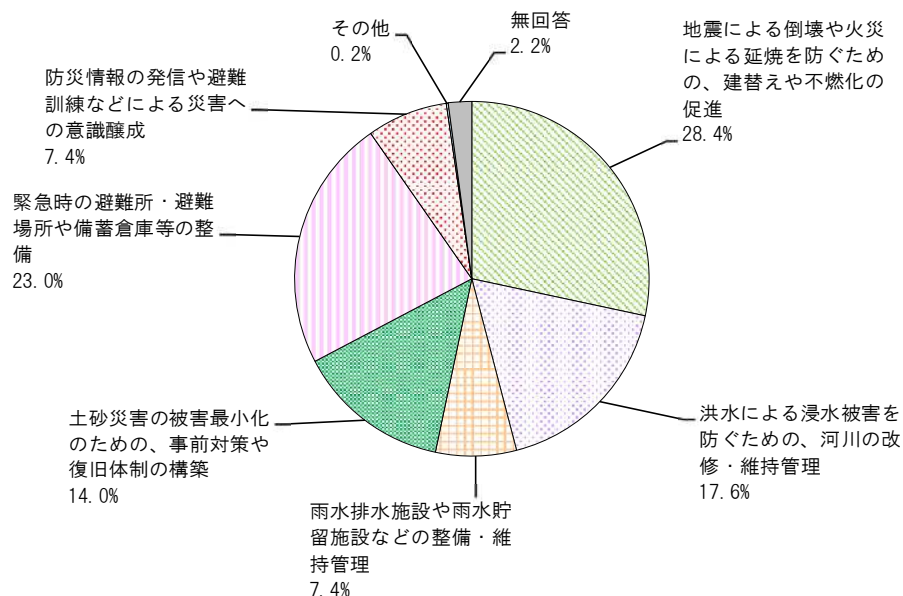


問10 安中市の「安全・安心」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

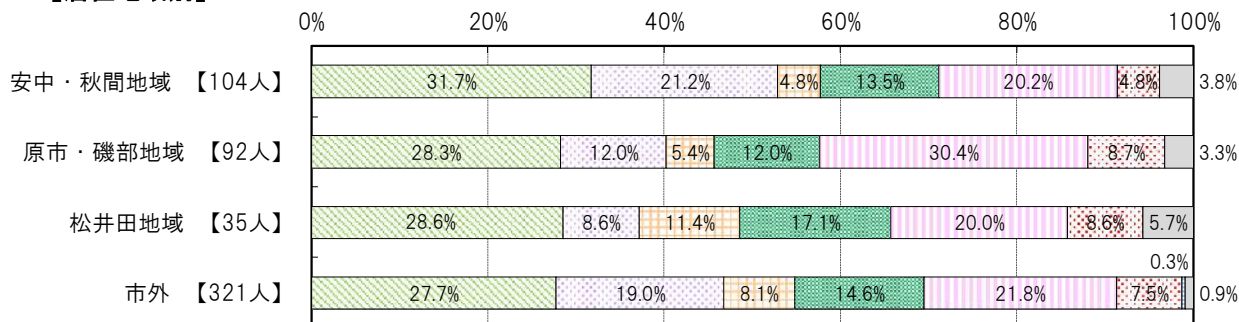
「地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進」が28.4%で最も多く、次いで「緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備」23.0%、「洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理」17.6%となっています。

居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『原市・磯部地域』では「緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備」が30.4%で最も多く、次いで「地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進」28.3%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進	158	28.4%
2. 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理	98	17.6%
3. 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理	41	7.4%
4. 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築	78	14.0%
5. 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備	128	23.0%
6. 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成	41	7.4%
7. その他	1	0.2%
無回答	12	2.2%
計	557	100.0%



【居住地域別】



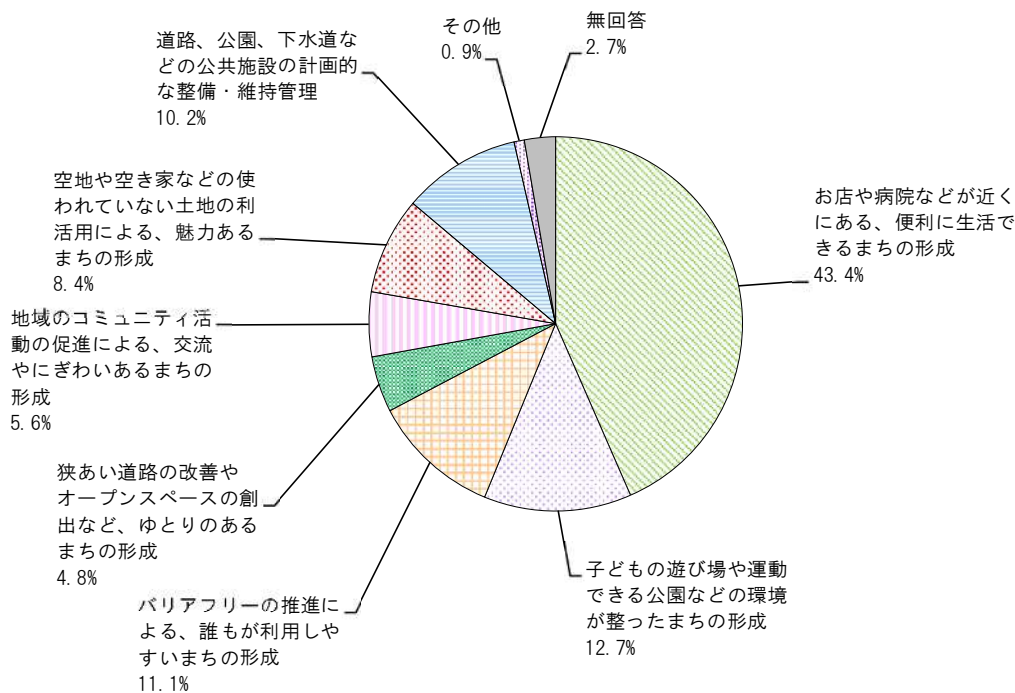
- 地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
- 洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
- 雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
- 土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
- 緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
- 防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
- その他
- 無回答

問11 安中市の「生活環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

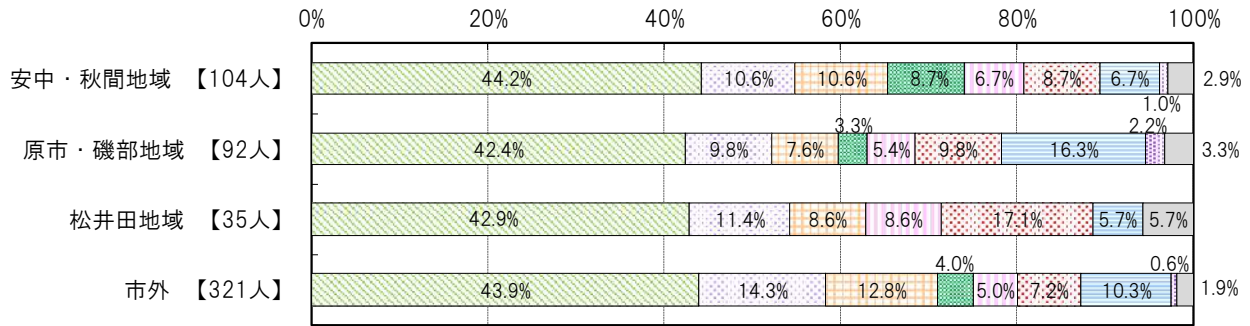
「お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成」が43.4%で圧倒的に多く、次いで「子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成」12.7%、「バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成」11.1%となっています。

居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『原市・磯部地域』では「道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理」も16.3%で、「便利に生活できるまちの形成」に次いで多くなっています。また、『松井田地域』では「空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成」が17.1%で、「便利に生活できるまちの形成」に次いで多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成	242	43.4%
2. 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成	71	12.7%
3. バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成	62	11.1%
4. 狭あい道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成	27	4.8%
5. 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成	31	5.6%
6. 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成	47	8.4%
7. 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理	57	10.2%
8. その他	5	0.9%
無回答	15	2.7%
計	557	100.0%



【居住地域別】

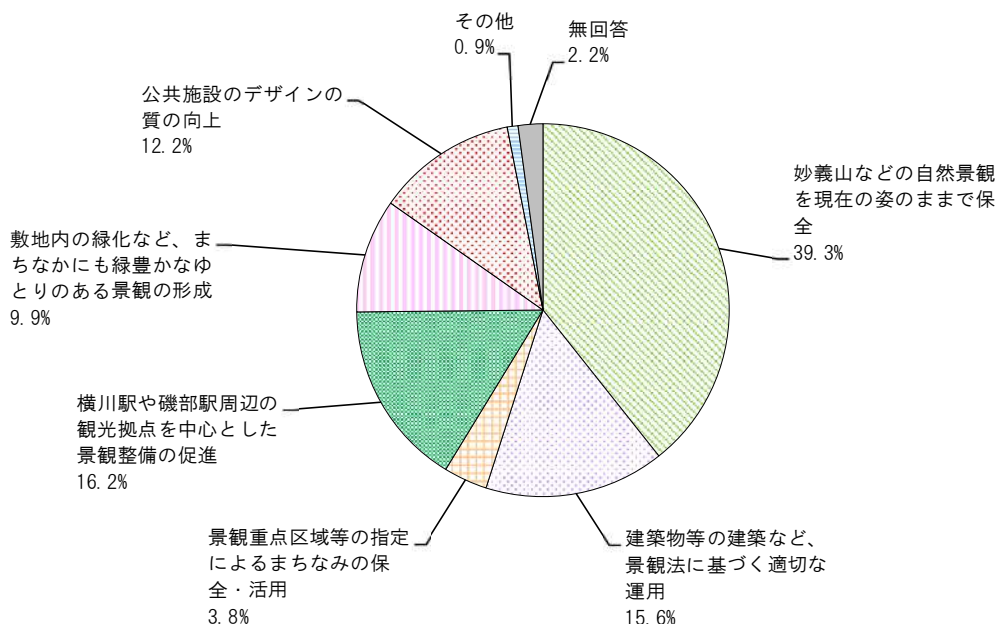


- お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
- 子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
- バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
- 狭い道路の改善やオープンスペースの創出など、ゆとりのあるまちの形成
- 地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
- 空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
- 道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
- その他
- 無回答

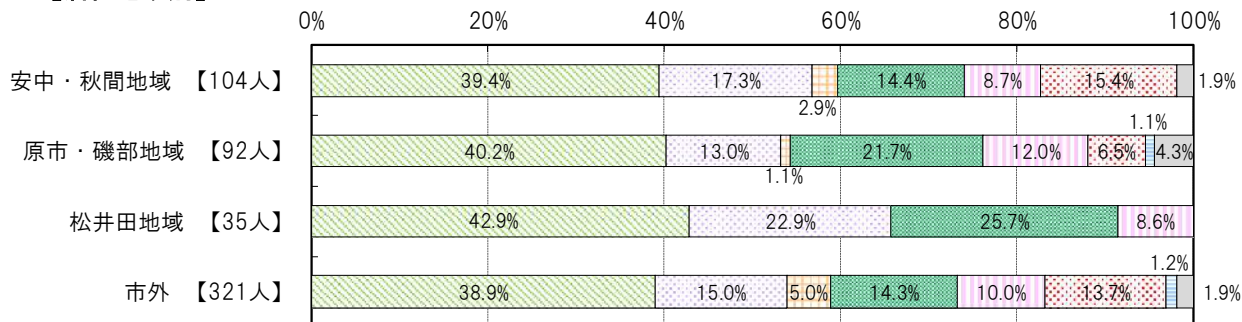
問12 安中市の「景観」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 「妙義山などの自然景観を現在の姿のままで保全」が39.3%で最も多く、次いで「横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進」16.2%、「建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用」15.6%となっています。
- 居住地域別にみても、ほぼ同様の傾向となっています。

選択肢	件数	比率
1. 妙義山などの自然景観を現在の姿のままで保全	219	39.3%
2. 建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用	87	15.6%
3. 景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用	21	3.8%
4. 横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進	90	16.2%
5. 敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成	55	9.9%
6. 公共施設のデザインの質の向上	68	12.2%
7. その他	5	0.9%
無回答	12	2.2%
計	557	100.0%



【居住地域別】



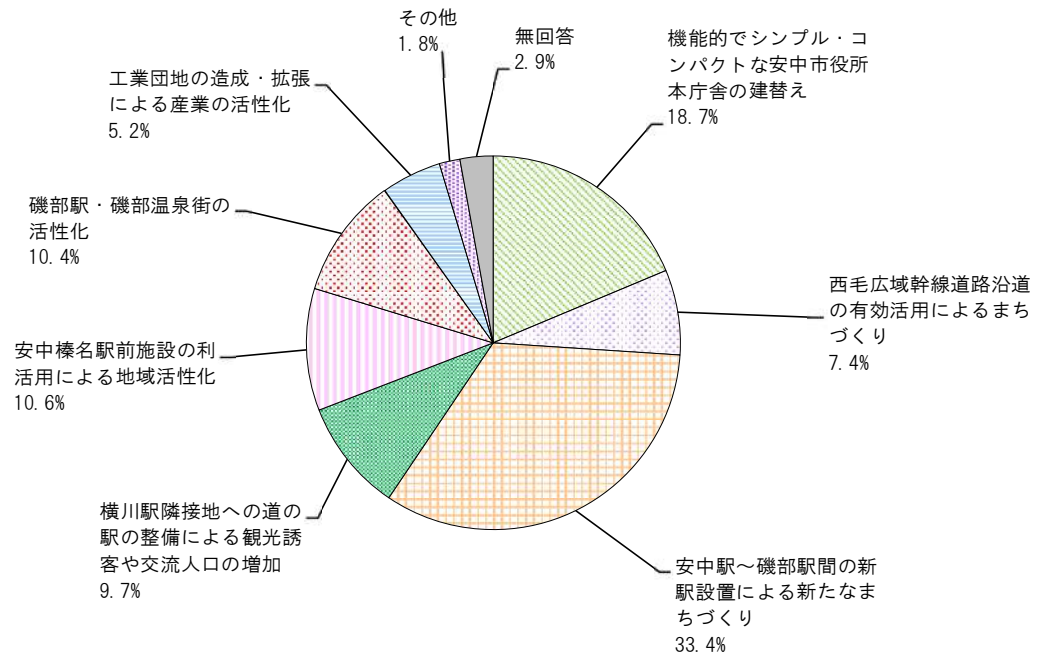
- 妙義山などの自然景観を現在の姿のままで保全
- 建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
- 景観重点区域等の指定によるまちなみの保全・活用
- 横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
- 敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
- 公共施設のデザインの質の向上
- その他
- 無回答

問13 現在、安中市が検討・実施している取組のうち、あなたが特に期待するものは何ですか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

「安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり」が33.4%で最も多く、次いで「機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え」18.7%となっています。

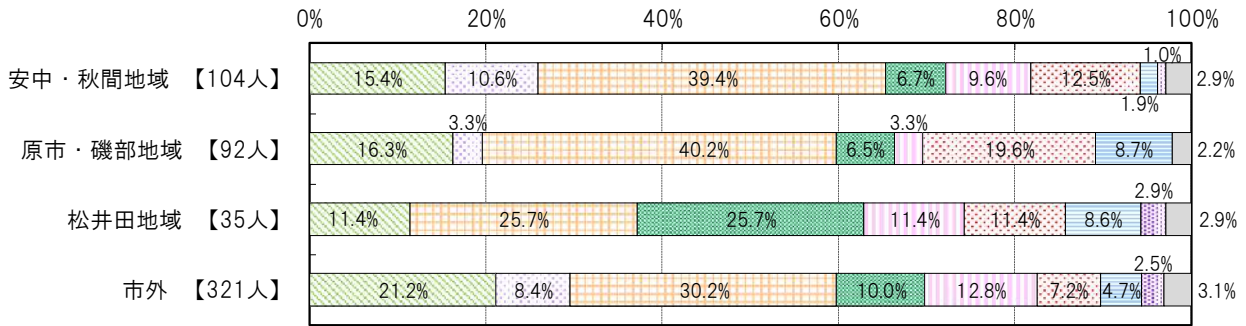
居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『松井田地域』では、「横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加」も「安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり」とともに25.7%で最も多くなっています。










選択肢	件数	比率
1. 機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え	104	18.7%
2. 西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり	41	7.4%
3. 安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり	186	33.4%
4. 横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加	54	9.7%
5. 安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化	59	10.6%
6. 磯部駅・磯部温泉街の活性化	58	10.4%
7. 工業団地の造成・拡張による産業の活性化	29	5.2%
8. その他	10	1.8%
無回答	16	2.9%
計	557	100.0%





【居住地域別】



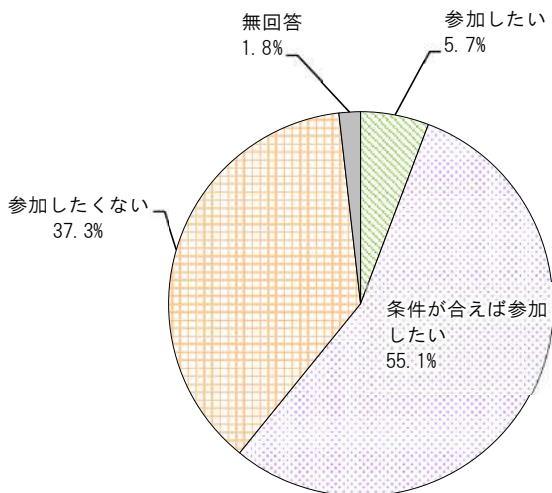
-  機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
-  西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
-  安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
-  横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
-  安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
-  磯部駅・磯部温泉街の活性化
-  工業団地の造成・拡張による産業の活性化
-  その他
-  無回答

問14 “市民参加型のまちづくり”について、お伺いします。

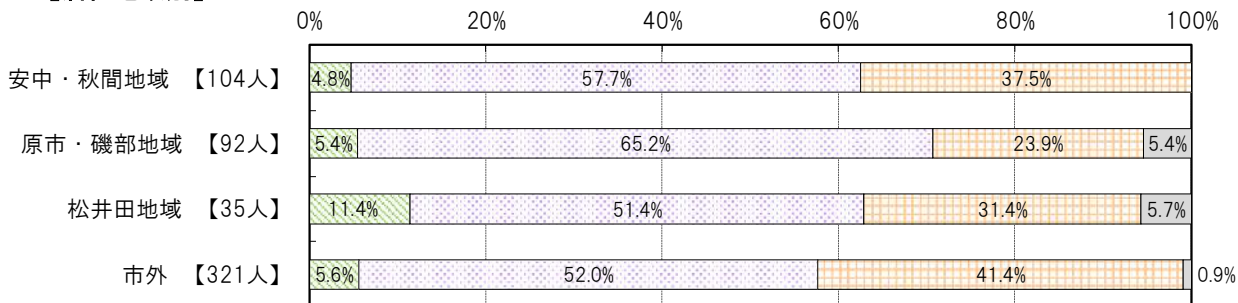
問14-① あなたは、まちづくり活動に参加したいと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 「条件が合えば参加したい」が55.1%で「参加したい」5.7%を含めると6割以上が参加したいと思っているが、「参加したくない」との回答も37.3%と4割近くを占めています。
- 居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、参加したい意向が最も強いのは『原市・磯部地域』で、『市外』が最も低くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 参加したい	32	5.7%
2. 条件が合えば参加したい	307	55.1%
3. 参加したくない	208	37.3%
無回答	10	1.8%
計	557	100.0%



【居住地域別】



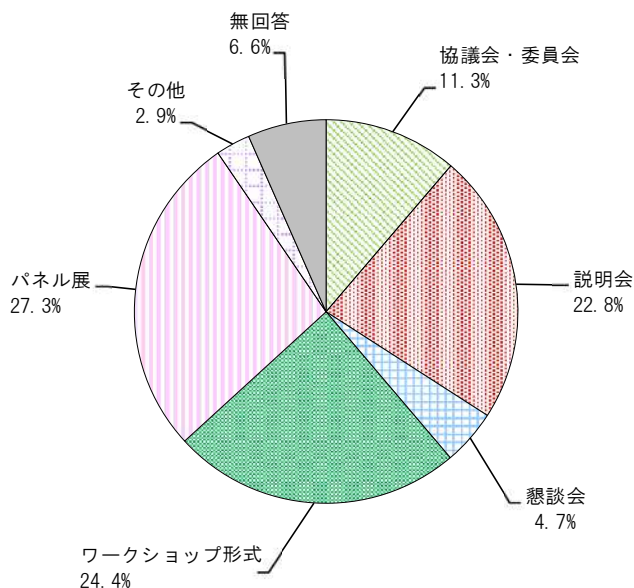
□参加したい □条件が合えば参加したい □参加したくない □無回答



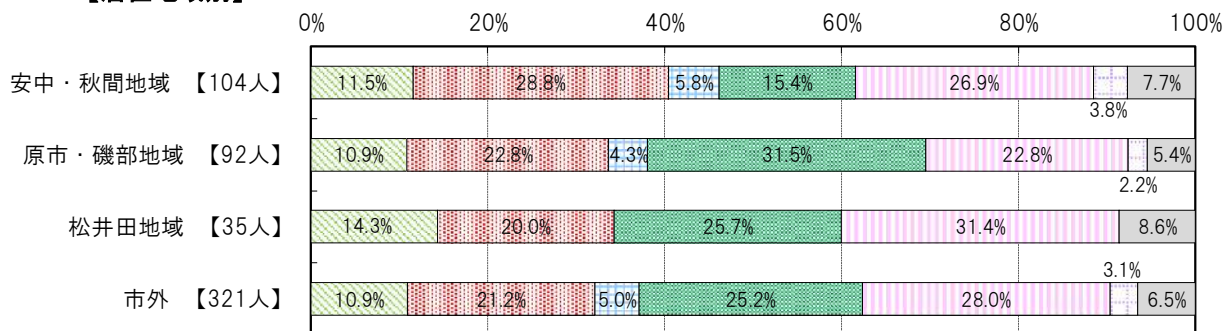
問14-② 会議形式のまちづくり活動に参加する場合、どの形態に参加したいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 「パネル展」が27.3%で最も多く、次いで「ワークショップ形成」24.4%、「説明会」22.8%となっています。
- 居住地域別にみると、『安中・秋間地域』では「説明会」が最も多く、『原市・磯部地域』では「ワークショップ形成」が最も多くなっています。

選択肢	件数	比率
1. 協議会・委員会	63	11.3%
2. 説明会	127	22.8%
3. 懇談会	26	4.7%
4. ワークショップ形式	136	24.4%
5. パネル展	152	27.3%
6. その他	16	2.9%
無回答	37	6.6%
計	557	100.0%



【居住地域別】

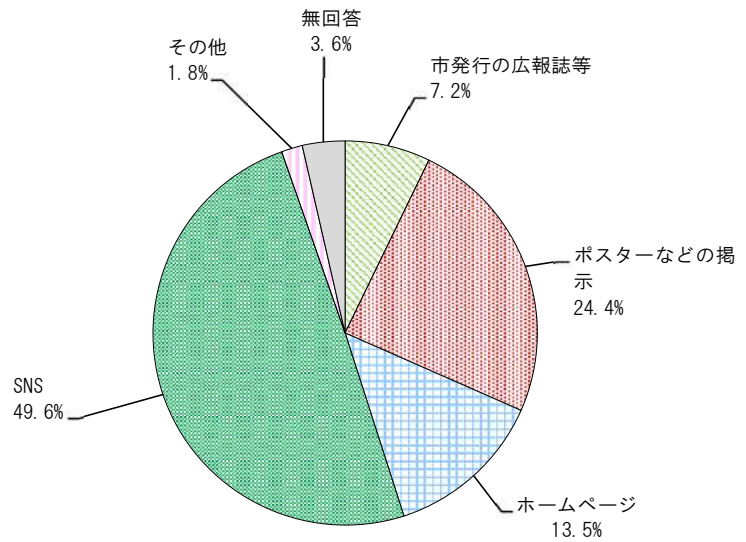


□協議会・委員会 □説明会 □懇談会 □ワークショップ形式 □パネル展 □その他 □無回答

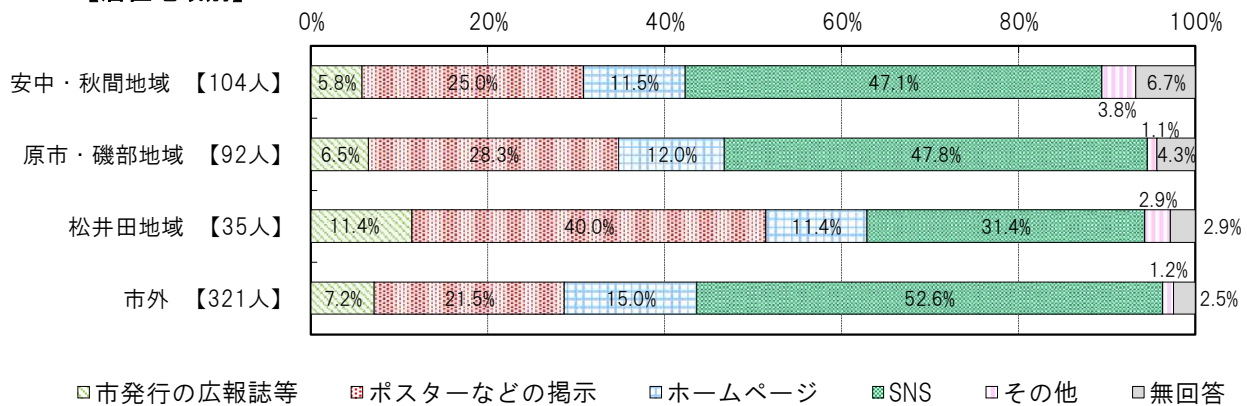
問14-③ まちづくりに関する情報を得る手段として、普段何を見ていますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

- 「SNS」が49.6%で最も多く約半数を占めています。次いで「ポスターなどの掲示」24.4%、「ホームページ」13.5%となっています。
- 居住地域別にみてもほぼ同様の傾向であるが、『松井田地域』では「ポスターなどの掲示」が40.0%で最も多く、次いで「SNS」31.4%となっています。

選択肢	件数	比率
1. 市発行の広報誌等	40	7.2%
2. ポスターなどの掲示	136	24.4%
3. ホームページ	75	13.5%
4. SNS	276	49.6%
5. その他	10	1.8%
無回答	20	3.6%
計	557	100.0%



【居住地域別】



## まちづくりに関するアンケート 調査票

### 1. あなた自身のことについてお伺いします。

**問1** あなたの性別をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	男性	2.	女性	3.	無回答
----	----	----	----	----	-----

**問2** あなたの年齢をお選びください。(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	20代以下	2.	30代	3.	40代
4.	50代	5.	60代	6.	70代以上

**問3** 現在お住まいの地区をお選びください。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	安中地区	2.	原市地区	3.	磯部地区	4.	東横野地区
5.	岩野谷地区	6.	板鼻地区	7.	秋間地区	8.	後閑地区
9.	松井田地区	10.	白井地区	11.	坂本地区	12.	西横野地区
13.	九十九地区	14.	細野地区	15.	市外		

【地区区分】



**問4** あなたのお住まいについてお伺いします。

問4-① 現在の居住地にお住まいになって何年になりますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	5年未満	2.	5～10年未満	3.	10～15年未満
4.	15～20年未満	5.	20年以上		

問4-② あなたは今後も、現在の居住地に住み続けたいと思いますか。  
(あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	住み続けたい	2.	できれば移りたい	3.	わからない
----	--------	----	----------	----	-------

問4-③ 前問で、「できれば移りたい」と回答した方にお伺いします。  
転居を望む理由と、希望する転居先について教えてください。  
(それぞれ、あてはまる番号1つに○をお付けください。)

【転居を望む理由】

1.	近所付き合いがしづらい	6.	遊び・余暇活動が不便
2.	まちへの愛着が少ない	7.	買物などの日常の利便性が悪い
3.	通勤・通学が不便	8.	役所などの公共施設が遠い
4.	交通の便が悪い	9.	医療施設が整っていない
5.	教育施設が整っていない	10.	その他 ( )

【希望する転居先】

1.	安中市内(市街地 <sup>※1</sup> )	2.	安中市内(郊外 <sup>※2</sup> )	3.	高崎市
4.	前橋市	5.	その他群馬県内	6.	県外

※1：駅周辺や主要な幹線道路沿いなど、公共施設や商業施設が集積している地域を指します。

※2：市街地以外の地域を指し、低層建築物や農地が広がっている地域を指します。

問4-④ あなたが定住地を選択する際の基準や、重視する環境について教えてください。  
(あてはまる番号3つに○をお付けください。)

1.	親や親せき等の住まいが近い	9.	役所等の公共施設が近い
2.	まちに愛着がある	10.	医療施設が近い
3.	勤務先が近い	11.	高齢者福祉施設が近い
4.	車での移動がしやすい	12.	美しいまちなみ
5.	公共交通の便が良い	13.	豊かな自然
6.	学校が近い	14.	土地の価格
7.	子どもの遊ぶ公園が近い	15.	きれいな水と空気
8.	買い物に歩いて行ける	16.	その他 ( )

## 2. 現在の安中市についてお伺いします。

**問5** 安中市の地域の生活環境に関する満足度を教えてください。  
 (それぞれ、あなたのお考えに一番近いもの1つに○をお付けください。)

項目		満足度				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足
1.	道路の整備状況	1	2	3	4	5
2.	公園・広場の整備状況	1	2	3	4	5
3.	公共交通の利便性	1	2	3	4	5
4.	買物の利便性	1	2	3	4	5
5.	通勤・通学の利便性	1	2	3	4	5
6.	医療・福祉施設の利便性	1	2	3	4	5
7.	バリアフリーの整備状況	1	2	3	4	5
8.	災害時の安全性	1	2	3	4	5
9.	公民館等の集会施設の利便性	1	2	3	4	5
10.	上水道の整備状況	1	2	3	4	5
11.	下水道の整備状況	1	2	3	4	5
12.	市街地などの街並み景観	1	2	3	4	5
13.	山々や緑などの自然景観	1	2	3	4	5
14.	地域コミュニティ	1	2	3	4	5
15.	街の治安	1	2	3	4	5

### 3. 将来の安中市についてお伺いします。

- 問6** あなたは、将来の安中市がどのような都市になったら良いと思いますか。  
 (あなたのお考えに近い選択肢を、1～3番の順位をつけ、回答欄に番号を記入してください。)

	1 番目	2 番目	3 番目	その他記入欄 ※左に 13.を記入した方は、具体的な内容をお書きください
記入例	3	1 0	1 3	〇〇〇〇な都市
回答欄				

#### 【選択肢】

1.	ゆとりや落ち着きを感じることのできる都市
2.	買物がしやすく、様々な公共サービスを受けることのできる都市
3.	鉄道やバス・タクシーなどの公共交通が充実している都市
4.	文化施設やコミュニティ施設が整備された都市
5.	商業・工業・農林業が盛んな都市
6.	自然を身近に感じることのできる都市
7.	歴史・文化的資源を活かした都市
8.	自然災害に対し十分な備えがとられた都市
9.	子どもから高齢者、障がい者等のすべての人が安心して暮らせる都市
10.	地球環境に配慮し環境負荷が低減された都市
11.	人工知能（AI）やビッグデータなどの先端技術を活用した都市
12.	外国との交流が盛んな都市
13.	その他

- 問7** 安中市の「土地利用」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに〇をお付けください。)

1.	幹線道路沿いにおける商業機能の誘導や、利便性・快適性の高い住環境の形成等の沿道まちづくり
2.	自然環境や良好な住環境を阻害するおそれのある建築物等の規制・誘導による、良好な環境や景観を保全するまちづくり
3.	商業、医療・福祉、行政サービス等の都市機能を誘導し、様々な用事をまとめて済ませることのできる利便性の高いまちづくり
4.	幹線道路等の既存インフラを活かした工業団地の増設・拡張や企業誘致など、産業が活発なまちづくり
5.	災害リスクが高い地域における土地利用の規制、災害リスクが低い地域への誘導による、安全・安心に暮らせるまちづくり
6.	豊かな自然環境や生活に身近なみどりを守るまちづくり
7.	その他 ( )





**問 10** 安中市の「安全・安心」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	地震による倒壊や火災による延焼を防ぐための、建替えや不燃化の促進
2.	洪水による浸水被害を防ぐための、河川の改修・維持管理
3.	雨水排水施設や雨水貯留施設などの整備・維持管理
4.	土砂災害の被害最小化のための、事前対策や復旧体制の構築
5.	緊急時の避難所・避難場所や備蓄倉庫等の整備
6.	防災情報の発信や避難訓練などによる災害への意識醸成
7.	その他 ( )

**問 11** 安中市の「生活環境」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	お店や病院などが近くにある、便利に生活できるまちの形成
2.	子どもの遊び場や運動できる公園などの環境が整ったまちの形成
3.	バリアフリーの推進による、誰もが利用しやすいまちの形成
4.	狭あい道路の改善やオープンスペース <sup>※1</sup> の創出など、ゆとりのあるまちの形成
5.	地域のコミュニティ活動の促進による、交流やにぎわいあるまちの形成
6.	空地や空き家などの使われていない土地の利活用による、魅力あるまちの形成
7.	道路、公園、下水道などの公共施設の計画的な整備・維持管理
8.	その他 ( )

※1：公園や緑地などの建物や壁に囲まれていない空間のことを指し、開けた視界や風通しの提供、人々の活動の場など、生活環境にゆとりをもたらす空間です。

**問 12** 安中市の「景観」について、どのような取組が重要だと思いますか。  
 (あてはまる番号1つに○をお付けください。)

1.	妙義山などの自然景観を現在の姿のまままで保全
2.	建築物等の建築など、景観法に基づく適切な運用
3.	景観重点区域 <sup>※1</sup> 等の指定によるまちなみの保全・活用
4.	横川駅や磯部駅周辺の観光拠点を中心とした景観整備の促進
5.	敷地内の緑化など、まちなかにも緑豊かなゆとりのある景観の形成
6.	公共施設のデザインの質の向上
7.	その他 ( )

※1：安中市において、特に重点的な景観形成を行う地区を景観重点区域として指定し、さらに積極的な景観形成を進める区域です。

**問 13** 現在、安中市が検討・実施している取組のうち、あなたが特に期待するものは何ですか。（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	機能的でシンプル・コンパクトな安中市役所本庁舎の建替え
2.	西毛広域幹線道路沿道の有効活用によるまちづくり
3.	安中駅～磯部駅間の新駅設置による新たなまちづくり
4.	横川駅隣接地への道の駅の整備による観光誘客や交流人口の増加
5.	安中榛名駅前施設の利活用による地域活性化
6.	磯部駅・磯部温泉街の活性化
7.	工業団地の造成・拡張による産業の活性化
8.	その他（ ）

**問 14** “市民参加型のまちづくり”について、お伺いします。

問 14-① あなたは、まちづくり活動に参加したいと思いますか。  
（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	参加したい	2.	条件が合えば参加したい	3.	参加したくない
----	-------	----	-------------	----	---------

問 14-② 会議形式のまちづくり活動に参加する場合、どの形態に参加したいと思いますか。（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	協議会・委員会※ <sup>1</sup>	2.	説明会※ <sup>2</sup>	3.	懇談会※ <sup>3</sup>
4.	ワークショップ形式※ <sup>4</sup>	5.	パネル展※ <sup>5</sup>	6.	その他（ ）

- ※<sup>1</sup>：行政が開催し、具体的なまちづくりの方針や計画を検討する場です。  
 ※<sup>2</sup>：行政が市民に向けて、まちづくりの計画等の情報を提供する場です。  
 ※<sup>3</sup>：行政と市民がともに特定の課題について意見交換や情報共有を行う場で、行政に直接意見を伝えることができます。  
 ※<sup>4</sup>：参加者が複数のグループに分かれて意見を出し合いアイデアを共有する場で、他の会議形態よりも実践的にまちづくりに参加することができます。  
 ※<sup>5</sup>：説明会と同様に、行政が市民に向けてまちづくりの計画等の情報を提供する場ですが、パネルの展示による情報提供であるため、自分にあった時間やペースでまちづくりに参加することができます。

問 14-③ まちづくりに関する情報を得る手段として、普段何を見えていますか。  
（あてはまる番号1つに○をお付けください。）

1.	市発行の広報誌等	2.	ポスターなどの掲示	3.	ホームページ
4.	SNS	5.	その他（ ）		

**問 15** 最後に安中市のまちづくりについて、ご意見・ご要望等がありましたら、自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

本アンケート結果は、「安中市都市計画マスタープラン」策定の基礎資料として活用させていただきます。

ご回答いただいた調査票は、同封しております返送用封筒に入れ、切手を貼らずにお近くの郵便ポストにご投函ください。

締切日は6月30日（金）までとなります。